

## 令和3年度 第2期草津市スポーツ推進計画の点検・評価

基本方針1	子どもの体力向上とスポーツ活動の推進
-------	--------------------

目標	新体力テストの成績					目標値(R7)	男女とも全国平均点を上回る
現状値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生		
男子 54.68点	男子 52.14点	男子	男子	男子	男子		男子
全国 53.61点	全国 52.52点	全国	全国	全国	全国		全国
女子 55.50点	女子 53.21点	女子	女子	女子	女子		女子
全国 55.59点	全国 54.64点	全国	全国	全国	全国		全国

目標	運動・スポーツが好きな子どもの割合					目標値(R7)	男女とも全国平均割合を上回る
現状値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7		
小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生	小学5年生		
男子 69.3%	男子 68.3%	男子	男子	男子	男子		男子
全国 71.2%	全国 67.2%	全国	全国	全国	全国		全国
女子 52.7%	女子 49.0%	女子	女子	女子	女子		女子
全国 55.5%	全国 53.1%	全国	全国	全国	全国		全国

## 成果・課題

立命館大学スポーツ健康科学部と協働で取り組む「小・中学校体力向上プロジェクト」において、主に小学校では体育授業のはじめの数分間で取り組める「短時間運動プログラム(草津市チャレンジタイム)」を実施するとともに、授業の質を高めるため「小学校体育草津モデル」を作成・周知し、体力向上の取組を継続してきた。しかし、今年度の小学生の成績は、令和元年度よりも低下し、県の平均は上回っているものの、全国の平均点には届かなかった。

また、運動が好きな子どもの割合について、男子は令和元年度より割合が微減したものの、全国平均を上回った。一方女子は低下の度合いが大きく、全国平均に届かなかった。運動の好き嫌いとは体力合計得点には相関関係があるといわれていることから、体力の向上及び運動好きの子どもの増やすため、現在の取組について見直し、改善を行いながら継続するとともに、目標達成できるよう新たな取組について検討していく必要がある。

## 今後の取組

「小・中学校体力向上プロジェクト」において「草津市チャレンジタイム」の継続実施や「小学校体育草津モデル」のさらなる充実・周知を進める等事業内容を充実・改善していくとともに、低・中学年から運動に親しむことができるように、授業以外での運動の機会等について調査・研究を進める。

## 令和3年度 第2期草津市スポーツ推進計画の点検・評価

<b>基本方針2</b>	<b>生涯スポーツ活動の推進</b>
--------------	--------------------

<b>目標</b>	<b>週1回30分以上のスポーツ実施率</b>	<b>目標値(R7)</b>	<b>全 体:65%以上</b> <b>年齢階層別:60歳代以下 65.0%</b> <b>70歳代以上 現状維持</b>
-----------	-------------------------	----------------	---

単位: %

現状値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7
全体 56.0%	全体 59.6%	全体	全体	全体	全体
(年齢階層別)	(年齢階層別)	(年齢階層別)	(年齢階層別)	(年齢階層別)	(年齢階層別)
20歳代 52.9%	20歳代 62.2%	20歳代	20歳代	20歳代	20歳代
30歳代 44.2%	30歳代 45.7%	30歳代	30歳代	30歳代	30歳代
40歳代 52.5%	40歳代 54.7%	40歳代	40歳代	40歳代	40歳代
50歳代 53.2%	50歳代 52.2%	50歳代	50歳代	50歳代	50歳代
60歳代 58.5%	60歳代 58.3%	60歳代	60歳代	60歳代	60歳代
70歳代 71.1%	70歳代 77.9%	70歳代	70歳代	70歳代	70歳代
80歳代以上 55.7%	80歳代以上 62.6%	80歳代以上	80歳代以上	80歳代以上	80歳代以上

### 成果・課題

草津市民スポーツレクリエーション祭やチャレンジスポーツデー、草津市民駅伝大会などのスポーツイベントを開催し、市民の運動機会の創出に取り組みスポーツ実施率が上昇した。また、スポーツ実施率について、年齢別では60歳代から70歳代までの年代が高くなっている他、20代は大きく改善したものの、30代から50代は低い状況である。  
 このため、子育て世代や働き世代に対し効果的なアプローチや意識づけを行い、スポーツ実施率向上に向けた具体的な取組について検討が必要である。

### 今後の取組

全体的に30代から50代のスポーツ実施率を上げることが重要であるため、比較的若い世代がイベントに参加できる工夫を行い、継続してスポーツに取り組んでもらえるようなきっかけづくりを行う必要がある。

## 令和3年度 第2期草津市スポーツ推進計画の点検・評価

<b>基本方針3</b>	<b>競技スポーツの推進</b>
--------------	------------------

<b>目標</b>	<b>滋賀県民体育大会の総合得点</b>	<b>目標値(R7)</b>	<b>65.00点 (県3位)</b>		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
57.83点 (県5位)	36.00 ※4位				

<b>目標</b>	<b>全国大会の出場件数</b>	<b>目標値(R7)</b>	<b>100件 (600名)</b>		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
89件 (508名)	89件 (382名)				

<b>成果・課題</b>					
<p>公益社団法人草津市スポーツ協会の運営や活動を支援し、人員体制の強化に取り組んだ。また、スポーツ協会、各競技団体、指定管理者と連携しプロスポーツ選手と連携したスポーツ教室や子ども向け体験教室を実施するなど、関係者と連携した取組を進めた。</p> <p>滋賀県民体育大会における草津市の総合得点は、新型コロナウイルス感染症の影響により、郡市対抗種目数が少なく、過年度の順位と単純比較することは難しいが、結果として16郡市中4位入賞となり、引き続き競技力の向上を図っていく。</p> <p>東京2020五輪の開催等、市民のスポーツ大会への関心が高まり、コロナ禍における感染症対策を講じたスポーツ大会が開催され、激励金の交付を通じて、競技に取り組む選手の励みの一つとした。各種大会に参加される種目も幅広く、交付対象となる大会の拡大等を望む意見があることから、今後のスポーツ情勢の変化に的確に対応していく必要がある。</p>					
<b>今後の取組</b>					
<p>市内の競技団体の活発な活動の促進に向けて、引き続き、公益社団法人草津市スポーツ協会の運営や活動を支援し、さらなる運営体制の強化に努める。</p> <p>また、競技力の向上に向けて、指導者の確保・育成ならびに選手の発掘・育成を一層推し進めていくために草津市スポーツ協会を中心として市内の競技団体や滋賀県スポーツ協会などの関係団体と一層の情報共有や連携に取り組むことが重要となる。引き続き、広報くさつ等、広く市民に激励金制度を周知し、交付を通じて、競技に取り組む選手の励みの一つとする。</p>					

## 令和3年度 第2期草津市スポーツ推進計画の点検・評価

<b>基本方針4</b>	<b>スポーツ環境の充実</b>
--------------	------------------

<b>目標</b>	<b>社会体育施設等の利用者満足度</b>	<b>目標値(R7)</b>	<b>4.00ポイント (5ポイント満点)</b>		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
3.61ポイント	3.66ポイント				

<b>目標</b>	<b>社会体育施設等の利用者数</b>	<b>目標値(R7)</b>	<b>800,000人</b>		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
682,171人	491,010人				

<b>成果・課題</b>					
<p>利用者のニーズを把握するため、手続方法、利用した感想、職員の対応、今後の利用の意思の4項目を利用者アンケートを実施し、平成29年度よりインターネットアンケートを行うなど数多くの意見聴取に努めた。特に、利用者アンケートの職員の対応やマナーについての項目において不満やほぼ不満が非常に少なく、令和元年度と比較し0.05ポイントと微増した。</p> <p>社会体育施設等の利用者数については、新型コロナウイルス感染症の影響による開館時間短縮のほか、イベント実施に係る施設の利用制限が設けられる中、対策を講じながら運営を行ったものの、主に、大会中止に伴う施設の利用キャンセルから利用者数が伸び悩んだ。</p> <p>今後も指定管理者と連携し、引き続き利用者の満足度の向上に取り組むとともに、適切な施設の維持管理に努め、快適なスポーツ環境の充実に努めることで、利用者の継続利用に繋げるとともに、コロナ禍に対応した大会やイベント等の誘致により、スポーツ人口を増やす取組を推し進める必要がある。</p>					
<b>今後の取組</b>					
<p>総合体育館屋根・床板改修工事など、快適にスポーツができる環境を整えるとともに、国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催に向け、着実にハード整備を進めていく必要がある。</p> <p>また、施設利用にあたってはインターネット予約の検討、施設・備品の更新など、快適な施設利用に向けた改善を進めることで、利用者の継続利用に繋げるとともに、コロナ禍に対応した大会やイベント等の誘致により、スポーツ人口を増やす取組を推し進める必要がある。</p>					

## 令和3年度 第2期草津市スポーツ推進計画の点検・評価

<b>基本方針5</b>	<b>スポーツによるまちの活性化</b>
--------------	----------------------

<b>目標</b>	広域的なスポーツイベントの参加者数	<b>目標値(R7)</b>	30,000人		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
22,450人	7,683人				

<b>目標</b>	国スポ・障スポ参加者数 (選手、監督、大会関係者、観戦者)	<b>目標値(R7)</b>	50,000人		
<b>現状値(R1)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>	<b>R6</b>	<b>R7</b>
-	-	-	-	-	

### 成果・課題

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点による事業の中止のほか、規模を縮小してのイベント開催などが影響したことから数値が伸び悩んだ。今後も引き続き、指定管理者と連携しながら、大会やイベント等の誘致を図り、VリーグやBリーグといったプロスポーツの観戦機会の充実等に取り組む必要がある。  
また、コロナ禍においても継続できるイベント等の在り方について検討していくことが課題となっている。

### 今後の取組

コロナ禍においても継続できるイベント等の在り方について検討していく必要がある。  
また、国スポ・障スポ等の大規模イベントをきっかけに高まりつつある市全体の機運をさらに盛り上げるため、魅力的なプロスポーツの観戦機会や大規模大会等を継続的に誘致する必要があることから各種団体との連携を強化しそのような機会を呼び込む取組が必要となる。また、「する」以外のスポーツへの関わり方として、「みる」「支える」「知る」といったそれぞれ自分にあった関わり方でスポーツに親しむことで、スポーツを通じた一体感と交流を促進し地域の活性化に努める。

# 第2期草津市スポーツ推進計画 基本理念および施策体系新旧対照表

(旧) 草津市スポーツ推進計画 基本理念および施策体系

(新) 第2期草津市スポーツ推進計画 基本理念および施策体系

## 計画の基本体系

## 計画の基本体系

### 基本理念

“ALLくさつ”でつくる  
「みんながスポーツ大好きなまちくさつ」

### 基本理念

「する みる 支える 知る」  
“ALLくさつ”でつなぐ健幸スポーツのまち

スポーツに出会い、スポーツを実践し、スポーツにかかわるという、市民一人ひとりが健康的で、人との交流やつながりのある豊かなスポーツライフを楽しむことのできるスポーツ文化の醸成されたまち、『みんながスポーツ大好きなまちくさつ』を“ALLくさつ”（市の総力をあげてスポーツ推進に取り組む）でつくりまします。

これからはスポーツを「する」だけでなく、「みる」「支える」「知る」ことで市民一人ひとりがスポーツに関わる時代です。それぞれ自分にあった関わり方でスポーツに親しむことで、心身の健幸に努め、またスポーツを通じて人と人がつながり、さらにそこから交流が生まれ、まちの活力を生み出す。そんなスポーツのまちをALLくさつで未来につなげていきます。

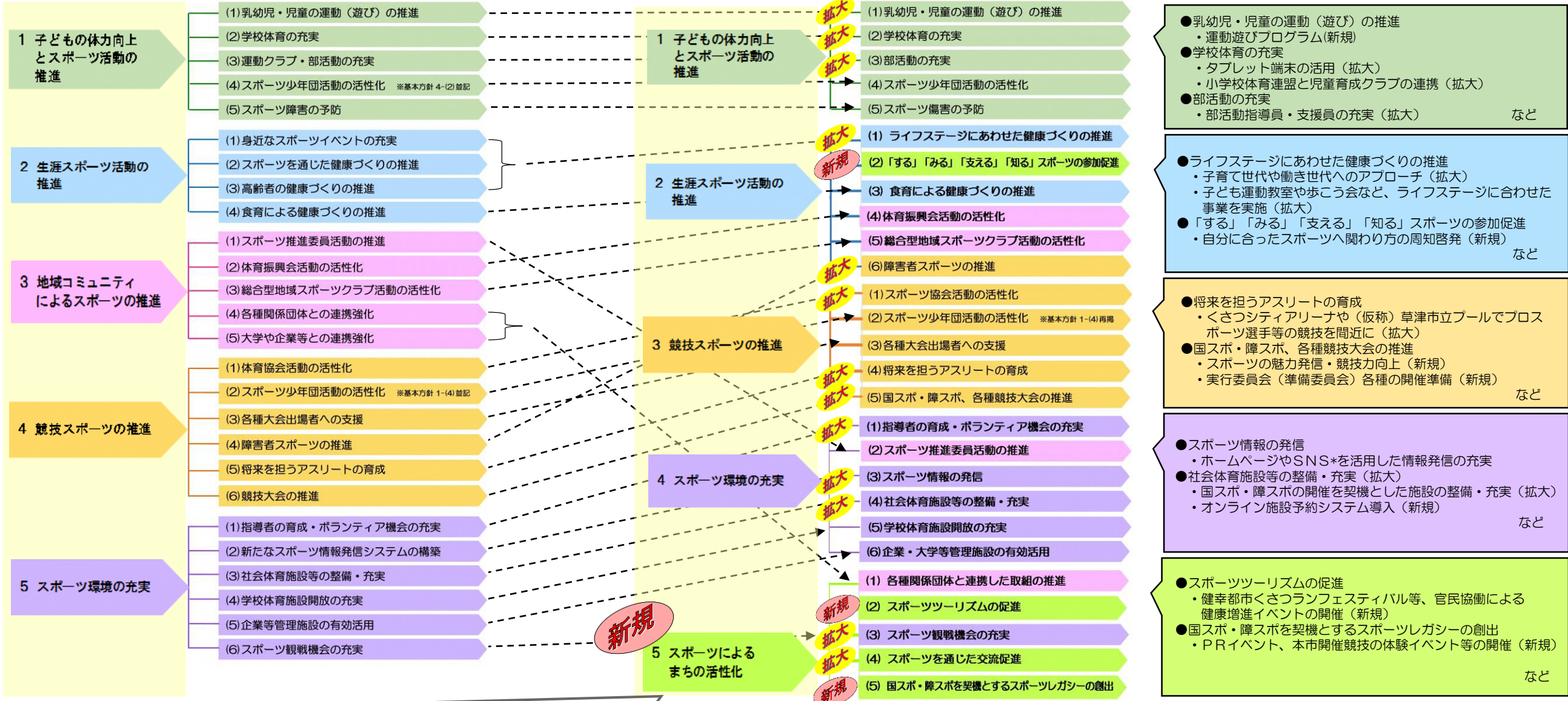
#### 【基本方針】

#### 【施策】

#### 【基本方針】

#### 【施策】

#### 【主な新規事業、拡大事業】



国の「第2期スポーツ基本計画」が策定され、「する」「みる」「支える」「知る」スポーツの参加促進や、経済・地域の活性化といった新たな視点に盛り込まれ、新学習指導要領には、さらに「知る」が加わりました。前者については基本理念に反映させるとともに、後者については新たに「スポーツによるまちの活性化」を柱の1つに決めました。現行計画の基本方針3「地域コミュニティによるスポーツの推進」の施策については、第2期計画内においても継続施策として推進しますが、基本方針2、4、5の関連施策として移動・集約しています。

## 第2期草津市スポーツ推進計画 実施事業一覧

基本方針	目標	施策	具体的な取組	事業名	区分	担当課	実施主体	関係団体等	令和3年度 評価		
1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進	新体力テストの成績運動(やスポーツ)をすることが好きな子どもの割合(小学5年生)	(1) 乳幼児・児童の運動(遊び)の推進	① 遊びを通した運動・スポーツの充実	子どもの運動・遊び推進事業	継続	幼児課 子育て相談センター	草津市	認定こども園、幼稚園、保育所、子育て相談センター	3		
			② 親子で楽しむ運動・機会の充実	親子で参加できる各種スポーツ教室	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	3		
			③ 地域ぐるみで取り組む子どもの運動・スポーツ機会の充実	地域協働合校	継続	生涯学習課	各推進組織	地域住民、市民サークル、老人会、企業・大学関係者 など	3		
			④ プロスポーツ選手等と連携した子どものスポーツ機会の充実	くさつMIO夢先生事業	継続	スポーツ推進課	草津市	MIOびわこ滋賀、小・中学校	3		
		(2) 学校体育の充実	① 授業内容の充実と体育指導の向上	小・中学校体育連盟活動推進事業	継続	学校教育課	草津市	小学校体育連盟、中学校体育連盟	3		
				小・中学校体力向上プロジェクト事業	継続	学校教育課	草津市	小学校体育連盟、中学校体育連盟、立命館大学	3		
			② 大学と連携した学校教育の充実	ジュニアスポーツフェスティバル KUSATSU	継続	学校教育課	草津市	小学校体育連盟、立命館大学	3		
			③ 学校・大学・児童育成クラブとの連携による体力向上	草津市チャレンジタイム	継続	学校教育課	草津市		3		
		(3) 部活動の充実	① スポーツ関係団体や大学等と連携した部活動の支援	運動クラブ・部活動支援事業	継続	学校教育課	草津市	スポーツ協会、立命館大学	3		
		(4) スポーツ少年団活動の活性化 ※基本方針3-施策2 でも再掲	① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金	継続	スポーツ推進課	草津市	スポーツ少年団(スポーツ協会)	3		
		(5) スポーツ傷害の予防	① スポーツ傷害に関する学習の推進	スポーツ傷害予防講習会	継続	学校教育課	草津市	中学校体育連盟	3		
				② スポーツ傷害を防ぐ指導者の育成	スポーツ指導者講習会	継続	学校教育課	スポーツ協会	草津市スポーツ振興事業体	3	
		2 生涯スポーツ活動の推進	20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率(全体、年齢層別)	(1) ライフステージにあわせた健康づくりの推進	① ライフステージに応じた事業の推進	くさつ健幸ポイント制度	継続	健康増進課	草津市		3
						ウォーキング推進事業	継続	スポーツ推進課	スポーツ推進委員協議会 くさつ健・交クラブ	立命館大学、ボランティアガイド協会 他	4
【再掲】親子で参加できる各種スポーツ教室	継続					スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	3		
② 気軽に参加できるスポーツや健康づくりの推進	草津市民スポーツ・レクリエーション祭				継続	スポーツ推進課	体育振興会連絡協議会	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	3		
	草津川跡地公園での健幸イベント				継続	健康福祉政策課	草津市	草津まちづくり株式会社	3		
	③ 高齢者が気軽に参加できる事業の推進				老人クラブ活動支援	継続	長寿いきがい課	草津市	老人クラブ連合会	3	
					キラエ草津◎健幸大学	新規	長寿いきがい課	草津市		3	
いきいき百歳体操	継続				長寿いきがい課	草津市		3			
④ ウォーキングの推進	【再掲】ウォーキング推進事業				継続	スポーツ推進課	スポーツ推進委員協議会 くさつ健・交クラブ	立命館大学、ボランティアガイド協会 他	4		
⑤ ランニングの普及	びわ湖レイクサイドマラソン				継続	スポーツ推進課	大会実行委員会	滋賀県、滋賀県陸上協会	3		
⑥ 健康推進員による体操の普及啓発	くさつ健康はつらつ体操			継続	健康増進課	健康推進員連絡協議会		3			
(2) 「する」「みる」「支える」「知る」スポーツの参加促進	① スポーツ活動機会の充実			チャレンジスポーツデー	継続	スポーツ推進課	草津市	スポーツ協会、体育振興会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員、立命館大学	3		
				【再掲】親子で参加できる各種スポーツ教室	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	3		
	② 初心者向けスポーツ教室の開催促進			初心者向け各種スポーツ教室事業	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	3		
	③ 「する」「みる」「支える」「知る」様々なかたちでのイベント企画機会の提供			スポーツの多様な関わり方周知啓発事業	継続	スポーツ推進課	草津市	草津市スポーツ振興事業体、スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	3		

## 第2期草津市スポーツ推進計画 実施事業一覧

基本方針	目標	施策	具体的な取組	事業名	区分	担当課	実施主体	関係団体等	令和3年度 評価		
		(3) 食育による健康づくりの推進	① 子どもの食育の推進	離乳食レストラン	継続	子育て相談センター	健康推進員連絡協議会		3		
				食育の推進	新規	学校給食センター	草津市		3		
			② 高齢者の食育の推進	草津歯・口からこんにちば体操	継続	長寿いきがい課	草津市		3		
		(4) 体育振興会活動の充実	① 学区単位のスポーツ活動の充実	地域スポーツイベントの開催	継続	スポーツ推進課	各体育振興会	各スポーツ推進委員	3		
				② 地域スポーツクラブの支援	地域スポーツクラブ設立支援事業	継続	スポーツ推進課	草津市	各体育振興会、各スポーツ推進委員	3	
		(5) 総合型地域スポーツクラブ活動の活性化	① 総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブ事業補助金	継続	スポーツ推進課	草津市	くさつ健・交クラブ	3		
		(6) 障害者スポーツの推進	① 障害者が参加するスポーツイベントの支援・充実	障害者スポーツの推進	継続	障害福祉課	心身障害児者連絡協議会		3		
				② 草津市立障害者福祉センター等との連携による障害者スポーツの推進	滋賀県障害者スポーツ大会	継続	障害福祉課	滋賀県障害者スポーツ協会		3	
				③ 施設のユニバーサルデザイン化等の推進(基本方針4-施策4-②でも再掲)	社会体育施設等整備改修事業	継続	スポーツ推進課	草津市		3	
		3 競技スポーツの推進	滋賀県民体育大会における草津市の総合得点 全国大会の出場件数	(1) スポーツ協会活動の活性化	① スポーツ協会の支援	スポーツ協会運営・事業補助金	継続	スポーツ推進課	草津市	スポーツ協会	3
						② 競技力の向上	国民体育大会に向けた選手の発掘・育成	継続	スポーツ推進課	スポーツ協会	草津市スポーツ振興事業体
				(2) スポーツ少年団活動の活性化 ※基本方針1-施策4の再掲	① スポーツ少年団の支援 ※基本方針1-(4)並記	[再掲]スポーツ少年団事業補助金	継続	スポーツ推進課	草津市	スポーツ少年団(スポーツ協会)	3
(3) 各種大会出場者への支援	① 激励金の交付					各種大会出場激励金	継続	スポーツ推進課	草津市		3
				障害者アスリート各種大会出場激励金	継続	障害福祉課	草津市		3		
(4) 将来を担うアスリートの育成	② スポーツ顕彰の実施			草津市民スポーツ大賞	継続	スポーツ推進課・障害福祉課・スポーツ大会推進室	草津市		4		
				① ジュニアアスリートの育成	各種ジュニアスポーツ教室	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会	3	
					大学・企業等と連携したアスリートの育成	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、立命館大学	3	
(5) 国スポ・障スポ、各種競技大会の推進	① 国スポ・障スポの推進			一流アスリートとの交流	新規	スポーツ推進課	草津市、草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会	3		
				② 各種競技大会の開催	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会	新規	スポーツ大会推進室	草津市準備委員会	滋賀県 他	3	
					草津市民体育大会	継続	スポーツ推進課	草津市、スポーツ協会		3	
4 スポーツ環境の充実	社会体育施設等の利用者満足度 社会体育施設等の利用者数			(1) 指導者の育成・ボランティア機会の充実	① 指導者の育成	各種競技大会	継続	スポーツ推進課	各実行委員会	スポーツ協会、草津市	3
		② スポーツ協会との連携	スポーツ指導員等の資質向上			継続	スポーツ推進課	スポーツ協会		3	
			指導者人材バンク			継続	スポーツ推進課	スポーツ協会		4	
		(2) スポーツ推進委員活動の推進	③ スポーツボランティア機会の充実	スポーツボランティアの積極的活用	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	3		
				① 地域のスポーツ活動の推進	スポーツ推進委員指導力向上事業	継続	スポーツ推進課	スポーツ推進委員協議会		3	
		② 地域各種団体等との連携によるスポーツ活動の推進	スポーツ推進委員活動推進事業		継続	スポーツ推進課	スポーツ推進委員協議会	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、各体育振興会、各地域スポーツクラブ	3		
			(3) スポーツ情報の発信	① ホームページやSNSを活用した情報発信の充実	ホームページやSNSを活用した情報発信	継続	スポーツ推進課	草津市スポーツ振興事業体、スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	スポーツ推進委員協議会	3	

## 第2期草津市スポーツ推進計画 実施事業一覧

基本方針	目標	施策	具体的な取組	事業名	区分	担当課	実施主体	関係団体等	令和3年度評価
		(4) 社会体育施設等の整備・充実	② 各種情報メディアを活用した情報発信の充実	各種情報メディアの活用	継続	スポーツ推進課	草津市、草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	3
			① 社会体育施設・公園等の整備・充実	オンライン施設予約システム	新規	スポーツ推進課	草津市	草津市スポーツ振興事業体	3
			[再掲]社会体育施設等整備改修事業		継続	スポーツ推進課	草津市		3
			(仮称)草津市立プール整備事業		継続	プール整備事業推進室	草津市	滋賀県水泳連盟 他	3
			児童公園等再整備事業		継続	公園緑地課	草津市	各町内会	3
			② 施設のユニバーサルデザイン化等の推進(基本方針2-施策6-④の再掲)	[再掲]社会体育施設等整備改修事業	継続	スポーツ推進課	草津市		3
		③ 地域まちづくりセンター等の地域の身近な施設の活用	地域まちづくりセンター貸館事業	継続	まちづくり協働課	草津市、各学区まちづくり協議会		3	
		(5) 学校体育施設開放の充実	① 学校体育施設開放の充実	学校体育施設開放事業	継続	スポーツ推進課	草津市	くさつ健・交クラブ、各地域スポーツクラブ	3
		(6) 企業・大学等管理施設の有効活用	① 企業・大学等管理施設の有効活用	企業等管理施設の一般開放	継続	スポーツ推進課	草津市	企業等	3
		5 スポーツによるまちの活性化	広域的なスポーツイベントの参加者数  国スポ・障スポ参加者数(選手・監督、大会関係者、観戦者)※草津市内で開催する競技を対象	(1) 各種関係団体と連携した取組の推進	① 各種関係団体との連携強化	各種関係団体と連携したスポーツ活動	継続	スポーツ推進課	各体育振興会
② 大学等と連携したスポーツ活動の推進	大学等と連携したスポーツ活動				継続	スポーツ推進課	各体育振興会	立命館大学、市内高等学校	3
③ 企業等と連携したスポーツ活動の推進	【再掲】くさつMIO夢先生事業				継続	スポーツ推進課	草津市	MIOびわこ滋賀、小・中学校	3
(2) スポーツツーリズムの促進	① 広範囲な集客が期待できる参加型イベントの活用			ワールドマスターズゲームズ2021関西	継続	スポーツ大会推進室	草津市実行委員会	滋賀県、共催市実行委員会	3
				自転車競技大会の開催協力	継続	商工観光労政課	京都車連	京都府自転車競技連盟、滋賀県自転車競技連目	3
				くさつランフェスティバル	新規	スポーツ推進課	大会実行委員会	スポーツ協会、観光物産協会	3
	② スポーツツーリズムを通じた交流促進			草津市版ヘルスツーリズム実証事業	継続	商工観光労政課	草津市観光物産協会		3
(3) スポーツ観戦機会の充実	① スポーツイベント等の推進			プロスポーツ等の誘致	新規	公園緑地課	草津市スポーツ振興事業体	スポーツ協会、商工会議所	3
(4) スポーツを通じた交流促進	① 様々なかたちでのイベント参画を通じた市民の交流促進(基本方針1-(4)③の一部改変)			スポーツ交流促進事業	新規	スポーツ推進課	草津市、スポーツ協会、スポーツ推進委員協議会他		3
(5) 国スポ・障スポを契機とするスポーツレガシーの創出	① 国スポ・障スポを市全体で支える機運の醸成			大会の機運醸成に向けた周知・啓発	新規	スポーツ大会推進室	草津市準備委員会	滋賀県 他	3
		② 国スポ・障スポを通じてのスポーツ文化の醸成と継承	大会レガシーの創出	新規	スポーツ大会推進室	草津市準備委員会	滋賀県 他	3	

**基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価						
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	
① 遊びを通した運動・スポーツの充実	子どもの運動・遊び推進事業	幼児課・子育て相談センター	実施主体	草津市	実施計画					
			関係団体等	認定こども園、幼稚園、保育所、子育て相談センター	目標	様々な運動(遊び)を通じて、子どもの体力・運動能力の向上と、親同士や子ども同士の交流を深めるきっかけづくりにつなげる。				
			事業内容	認定こども園・幼稚園・保育所において、各園所の特色を生かした運動(遊び)の充実を図り、また、子育て支援センターにおいて、遊び場の提供や親子で身体を動かすことのできるイベントを開催する。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	大学や外部講師との連携を図りながら、乳幼児が主体的に体を動かす運動遊びの充実や運動遊びプログラムを策定できた。また、コロナの影響により大規模なイベントの開催はできなかったが、各子育て支援拠点施設において親子の交流の場として遊び場の提供を通じて子育て支援を行うことができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	「幼児の運動遊びプログラム」を活用し、市内の就学前施設が、乳幼児が体を動かして遊ぶ楽しさや、運動好きな子どもを育成し、保育者に効果の理解を図る必要がある。また、コロナ禍においても開催できるようにイベント内容等を再検討する必要がある。	計画	・運動能力調査(県主催)の参画 ・運動遊びプログラムの策定 ・運動遊びに関するイベントの開催	・運動能力調査(県主催)の参画 ・運動遊びプログラムの実施 ・運動遊びに関するイベントの開催	・運動能力調査(県主催)の参画 ・運動遊びプログラムの実施 ・運動遊びに関するイベントの開催	・運動能力調査(県主催)の参画 ・運動遊びプログラムの実施 ・運動遊びに関するイベントの開催	・運動能力調査(県主催)の参画 ・運動遊びプログラムの実施 ・運動遊びに関するイベントの開催
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・10月 運動能力調査(県主催) ・幼児の運動遊びプログラムの策定し、モデル園2園で実施、検証をする。 (新型コロナウイルス感染症拡大の影響により10月に予定していた「親子で楽しむ運動遊び」を中止)				
② 親子で楽しむ運動・機会の充実	親子で参加できる各種スポーツ教室	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
			関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	スポーツを通じて、親子のつながりを深めるとともに、親の子育てへの参画意識の醸成につなげる。				
			事業内容	親子で参加できる各種スポーツ教室を開催し、家族ぐるみで運動・スポーツに取り組むことができる機会の充実を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	児童期対象の教室について、児童のスポーツの楽しさや充実感の醸成が図れた。その結果、乳幼児期に親を通じて運動の重要性を伝えることができたのと同時に、教室を通じて子育て世代同士のコミュニケーションを図る場の提供ができた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	乳幼児を対象とした運動教室の実施には児童の親の出席が必要不可欠のため、子育て世代の親が参加しやすい時間や場所等を考慮し、参加しやすいプログラムの工夫と周知が必要である。	計画	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	乳幼児対象 4教室 ・親子の体操教室(春・秋) ・幼児サッカー教室(春・秋) 児童対象 2教室 ・小学生スポーツ教室(春・秋・冬) ・夏休みジュニアスポーツ教室				
③ 地域ぐるみで取り組む子どもの運動・スポーツ機会の充実	地域協働各校	生涯学習課	実施主体	各推進組織	実施計画					
			関係団体等	地域住民、市民サークル、老人会、企業・大学関係者 など	目標	学校・家庭・地域の協働を通じて、生涯を通した学びや活動に関心を持つことができる機会の充実を図る。				
			事業内容	学校・家庭・地域がそれぞれ持つ教育機能を生かしながら、子どもと大人が、地域文化や現代的な課題などについて、学び合いの協働を積み重ねる社会を目指した活動を推進する。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	各学校の地域協働各校では、命の授業(着衣泳)、伝統文化の継承(花踊り)、バドミントンや野球等のクラブ活動や部活指導等において、地域住民等の支援を得て、より専門的な体験活動が実施できた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	コロナ禍において対面での指導が主となる交流は中止や延期の可能性が高い。より安全に交流できる方法の検討および事業の精選が必要である。	計画	支援者数 65人	支援者数 70人	支援者数 75人	支援者数 80人	支援者数 85人
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	支援者数 94人 ・スポーツ体験・交流活動 51回 69人 ・部活動 25回 25人				

**基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価								
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価			
④ プロスポーツ選手機会と連携した子どものスポーツ推進	④ プロスポーツ選手機会と連携した子どものスポーツ推進	くさつMIO夢先生事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市	実施計画						
				関係団体等	MIOびわこ滋賀、小・中学校	目標	児童生徒がスポーツの楽しさや素晴らしさを身近に感じ、スポーツをしたり、好きになるきっかけづくりにつなげる。					
				事業内容	市内の小・中学校においてMIOびわこ滋賀と連携した体育の授業を行い、児童とMIOびわこ滋賀の選手等のトップアスリートが交流できる機会の充実を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				成果	プロスポーツ選手との交流を通じて、児童生徒へスポーツへの関心を与えつつ、自分の夢や希望に向かって努力する大切さを認識した。	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
				課題	接触の少ないボール運動や夢に向けた講義授業等、新型コロナウイルス感染症対策を講じた内容で実施可能であることを案内する必要がある。	計画	くさつMIO夢先生事業開催 4回	くさつMIO夢先生事業開催 4回	くさつMIO夢先生事業開催 5回	くさつMIO夢先生事業開催 5回	くさつMIO夢先生事業開催 6回	
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	くさつMIO夢先生事業開催 2回 ・常盤小学校 6年(2回)					
① 授業内容の充実と体育指導の向上	① 授業内容の充実と体育指導の向上	小・中学校体育連盟活動推進事業	学校教育課	実施主体	草津市	実施計画						
				関係団体等	小学校体育連盟、中学校体育連盟	目標	小・中学校体育連盟の連携を強化し、運動クラブ・部活動の活性化を図る。					
				事業内容	学校間の課題等の共有を図り、その解決策等について、協議・研究する機会の充実を図るとともに、タブレット端末等を活用した効率的・効果的な体育指導の向上を図ります。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				成果	推進会議を開き、体育指導の向上について、現状の課題等の共有を図り、その解決策等について、協議・研究できた。	区分	継続	継続	検討	継続	継続	
				課題	感染症の影響および委員の参集調整から、回数を年間2回にしている。適切な開催回数について検討していく。	計画	推進会議 年2回	推進会議 年2回	推進会議 年2回 今後の推進事業の在り方について検討	推進会議 年2回	推進会議 年2回	
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	推進会議 年2回					
	① 授業内容の充実と体育指導の向上	① 授業内容の充実と体育指導の向上	小・中学校体力向上プロジェクト事業	学校教育課	実施主体	草津市	実施計画					
					関係団体等	小学校体育連盟、中学校体育連盟、立命館大学	目標	児童・生徒の体力向上と体育指導者の資質向上につなげる。				
					事業内容	児童が楽しみながら、体力向上を図れるよう、ダンス教室を開催する。また、児童・生徒が意欲的に体育授業に取り組めるよう、立命館大学と協働して授業内容の研究と充実を図るとともに、指導者の資質向上に努める。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
					成果	ダンス教室を全小学校で行い、教員の資質向上のための研修会を11月に行う等、計画通り事業を実施できた。	区分	継続	継続	検討	継続	継続
					課題	ダンス教室の内容については、今後各学校で自立的に行っていくために、動画での教材保存や教員向けの研修会の開催等を行う必要がある。	計画	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回 ダンス教室や研修会の在り方について検討	これまでの取り組み内容をもとに、各学校で自立的に実施	これまでの取り組み内容をもとに、各学校で自立的に実施
					評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	ダンス教室14回(小) 体育実技講習会 1回 体育実技研修会 1回				

**基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価							
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価		
体育の充実	② 大学と連携した学校体育の充実	ジュニアスポーツフェスティバルKUSATSU	学校教育課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	小学校体育連盟、立命館大学	目標	児童が様々なスポーツの体験・出会いを通じて、運動をすることが好きになるきっかけづくりにつなげる。				
				事業内容	市内の小学6年生が一堂に会するスポーツイベントを立命館大学と連携して開催し、日ごろの体育授業の取組の成果を発揮する場や大学の様々な運動部と交流できる機会をつくる。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	感染症の影響で、ジュニアスポーツフェスティバルは中止とした。その代替事業として、各小学校に選手やコーチを招いて、授業を行う「レッツエンジョイスports! 2021」事業を実施した。	区分	継続	継続	検討	継続	継続
				課題	来年度ジュニアスポーツフェスティバルを実施するか、関係機関と協議を進める必要がある。	計画	10月開催	10月開催	10月開催 大会の在り方について検討	10月開催	10月開催
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	感染症の影響により、ジュニアスポーツフェスティバルは中止し、代替事業として「レッツエンジョイスports! 2021」を各学校で実施。				
(3) 部活動の充実	③ 学校・大学・児童育成クラブとの連携による体力向上	草津市チャレンジタイム	学校教育課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等		目標	児童の体力向上につなげる。				
				事業内容	児童育成クラブや大学との連携を図りながら、短時間運動プログラム「草津市チャレンジタイム」の充実に努めることで児童の体力向上を進めます。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	各学校で継続的に実施できた。	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				課題	感染症の影響等もあり、児童育成クラブとの連携が実施できなかった。	計画	学校での継続的な実施 児童育成クラブとの連携	学校での継続的な実施 児童育成クラブとの連携	学校での継続的な実施 児童育成クラブとの連携 今後の実施方法について検討	学校での継続的な実施 児童育成クラブとの連携	学校での継続的な実施 児童育成クラブとの連携
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	児童育成クラブとの連携は感染症の影響もあり、できなかった。各学校では継続的に取り組んだ。				
(3) 部活動の充実	① スポーツ関係団体や大学等と連携した部活動	運動クラブ・部活動支援事業	学校教育課	実施主体	草津市	実施計画					
				関係団体等	スポーツ協会、立命館大学	目標	児童・生徒の競技力や運動クラブ・部活動に取り組む意欲の向上につなげる。				
				事業内容	運動クラブ・部活動の充実した運営体制の構築を図るため、スポーツ関係団体や大学等と連携し、指導者や支援員の派遣等を行う。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	指導員や支援員の仕組みを整え、各学校に2名ずつ配置でき、部活動指導の支援ができた。	区分	継続	継続	検討	継続	継続
				課題	教員の働き方改革を進めるため、部活動指導員を増員していく予定であるが、指導できる人材の確保方法を検討していく必要がある。	計画	支援件数 12件 (市内6中学校×2名配置)	支援件数 12件 (市内6中学校×2名配置)	支援件数 12件 (市内6中学校×2名配置) 部活動のあり方や指導員の配置について検討	支援件数 12件 (市内6中学校×2名配置)	支援件数 12件 (市内6中学校×2名配置)
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	部活動指導員5名 部活動支援員7名 各校に2名ずつ配置できるようにした。				

**基本方針1 子どもの体力向上とスポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価											
				実施計画					実績						
(4) スポーツ少年団活動の活性化	① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画					
				関係団体等	スポーツ少年団(スポーツ協会)					目標	スポーツ少年団活動を促進し、団員確保につなげる。				
				事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。学校や地域のスポーツ関係団体等と連携し、スポーツ少年団活動の情報発信を積極的に行い、団員の確保に努める。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	新型コロナウイルス感染症の影響や、市内スポーツクラブの活動が活発になったことにより、児童が分散され、新規入団者数が伸び悩んだ。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が3回中止された。					区分	継続				
				課題	子どもたちや保護者のニーズは多様化しているなか、魅力的なスポーツ少年団活動となるよう、啓発の強化や活動の充実等の取組みを行う必要がある。					計画	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数27団体 団員数600人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数30団体 団員700人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数33団体 団員数800人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数36団体 団員数900人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数39団体 団員数1,000人
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					実績	団体数 22団体 団員数 507人 事業実施回数 4回(6/10回コロナ中止)				
(5) スポーツ傷害の予防	① スポーツ傷害に関する学習の推進	スポーツ傷害予防講習会	学校教育課	実施主体	草津市					実施計画					
				関係団体等	中学校体育連盟					目標	生徒のスポーツ障害に対する意識の醸成を図り、スポーツ活動中の事故等の予防に努める。				
				事業内容	生徒が自身や他者の健康や安全を保持していくことで、継続的にスポーツできるよう、中学校におけるスポーツ傷害に関する学習を推進する。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
	成果	感染症対策対策を講じた内容を講師と協議しながら、成長期のスポーツ傷害の講義およびその予防運動について全中学校で実施できた。					区分	継続							
	課題	今後自立的に学校で取り組んでもらうために、教員向けの研修・講習会を持つ必要があると考える。					計画	スポーツ傷害にかかる実技講習会	スポーツ傷害にかかる実技講習会	スポーツ傷害にかかる実技講習会 講習会の在り方について検討	これまでの取り組み内容をもとに、各学校で自立的に実施	これまでの取り組み内容をもとに、各学校で自立的に実施			
	評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					実績	スポーツ傷害予防にかかる実技講習会各中学校で少なくとも1回実施							
② スポーツ傷害を防ぐ指導者の育成		スポーツ指導者講習会	学校教育課	実施主体	スポーツ協会					実施計画					
				関係団体等	草津市スポーツ振興事業体					目標	指導者のスポーツ傷害に対する意識の醸成を図り、子どものスポーツ活動中の事故等の予防に努める。				
				事業内容	子どもが継続してスポーツに取り組んでいけるよう、スポーツ傷害に関する豊富な知識を持つ指導者の育成を図る。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	スポーツ協会では、競技団体やスポーツ少年団の指導者を対象とした講習会を開催予定であったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。					区分	継続				
				課題	コロナ禍でも実施できる工夫を行いつつ、開催内容についても、指導者にとって関心の高いテーマとすることや、別の説明会と講習会を同時開催とすといった取組みにより、参加者が増加する工夫を引き続き行う必要がある。					計画	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回	指導者講習会 1回 専門講座 3回
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					実績	(スポーツ協会) 指導者講習会 コロナ禍により中止				

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	目標	年度	区分	計画	実績		
①ライフステージに応じた事業の推進	健康推進アプリ「BIWA-TEKU(ビワテク)」	健康増進課	実施主体	草津市	実施計画							目標	健康づくりに対する関心の高まり、生活習慣改善に向けた行動変容のきっかけづくりやモチベーションの高まりにつなげる。				
			関係団体等		年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
			事業内容	市民の積極的な健康づくりを促進するため、けん診の受診や、健康講座への参加等、健康づくりに関する取り組み状況に応じてポイントを付与し、貯まったポイントで賞品の抽選に応募ができる。	計画	ビワテクアプリダウンロード数 3,000人 (R3.1.1~R3.12.31)	ビワテクアプリダウンロード数 3,500人 (R4.1.1~R4.12.31)	ビワテクアプリダウンロード数 4,000人 (R5.1.1~R5.12.31)	ビワテクアプリダウンロード数 4,500人 (R6.1.1~R6.12.31)	ビワテクアプリダウンロード数 5,000人 (R7.1.1~R7.12.31)	実績	ビワテクアプリダウンロード数(総数) 3,429人	/				
			成果	ビワテクアプリ利用者を増やすため、3か月に1回3つ以上の市内ウォーキングコース作成し提供した。また、他事業と連携し、職員の歩く習慣推進のため、利用を促しイベントを実施した。その結果、アプリダウンロード数の増加に繋がった。	実績	ポイント付与期間1月~12月 抽選応募期間1月											
			課題	市民を対象にビワテクアプリの啓発活動をチラシ配布、ポスター掲示、市広報にて行ったが、「はじめてビワテクを知った」という声も多く、知名度はまだ低い。このことから、次年度は他事業と連携し、市民の目に触れる機会を増やし啓発を実施する必要がある。													
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
	実施計画																
	関係団体等		目標	誰でも気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。													
	事業内容	年間を通じたウォーキング事業等を開催し、ウォーキングを通じた健康づくりを推進するとともに、年齢に応じたウォーキングや、ウォーキングを通じて交流ができる環境づくりを行う。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続			
	成果	コロナ禍により、中止もあったが、感染症対策を図りながら実施した。また、歩こう会の活動について、スポーツの普及振興に尽力したとして、文部科学大臣表彰「令和3年度生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞した。	計画	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	実績	○歩こう会 6回 ○ノルディックサークル 33回	/						
	課題	より多くの市民がウォーキングやノルディックウォークに親しみ、継続して実施してもらえるような工夫を行う必要がある。	実績														
	評価	4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった														
	実施計画																
	関係団体等	スポーツ推進委員協議会、くさつ健・交クラブ	目標	誰もが気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。													
	ウォーキング推進事業	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ推進委員協議会、くさつ健・交クラブ	実施計画							目標	誰もが気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。				
			関係団体等	立命館大学、ボランティアガイド協会 他	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
			事業内容	年間を通じたウォーキング事業等を開催し、ウォーキングを通じた健康づくりを推進するとともに、年齢に応じたウォーキングや、ウォーキングを通じて交流ができる環境づくりを行う。	計画	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回	実績	○歩こう会 6回 ○ノルディックサークル 33回	/				
			成果	コロナ禍により、中止もあったが、感染症対策を図りながら実施した。また、歩こう会の活動について、スポーツの普及振興に尽力したとして、文部科学大臣表彰「令和3年度生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞した。	実績												
課題			より多くの市民がウォーキングやノルディックウォークに親しみ、継続して実施してもらえるような工夫を行う必要がある。	実績													
評価			4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった													
実施計画																	
関係団体等	立命館大学、ボランティアガイド協会 他	目標	誰もが気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。														
親子で参加できる各種スポーツ教室(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画							目標	スポーツを通じて、親子のつながりを深めるとともに、親の子育てへの参画意識の醸成につなげる。					
		関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続		
		事業内容	親子で参加できる各種スポーツ教室を開催し、家族ぐるみで運動・スポーツに取り組むことができる機会の充実を図る。	計画	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室	実績	乳幼児対象 4教室 ・親子の体操教室(春・秋) ・幼児サッカー教室(春・秋) 児童対象 2教室 ・小学生スポーツ教室(春・秋・冬) ・夏休みジュニアスポーツ教室	/					
		成果	児童期対象の教室について、児童のスポーツの楽しさや充実感の醸成が図れた。その結果、乳幼児期に親を通じて運動の重要性を伝えることができたのと同時に、教室を通じて子育て世代同士のコミュニケーションを図る場の提供ができた。	実績													
		課題	乳幼児を対象とした運動教室の実施には児童の親の出席が必要不可欠のため、子育て世代の親が参加しやすい時間や場所等を考慮し、参加しやすいプログラムの工夫と周知が必要である。	実績													
		評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった													
実施計画																	
関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	スポーツを通じて、親子のつながりを深めるとともに、親の子育てへの参画意識の醸成につなげる。														

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施計画													
② 気軽に参加できるスポーツや健康づくり事業の推進	草津市民スポーツ・レクリエーション祭	スポーツ推進課	実施主体	体育振興会連絡協議会								実施計画					
			関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会	目標	身近にスポーツを感じられる機会の充実を図るとともに、スポーツを通じた世代間の交流につなげる。											
			事業内容	子どもから高齢者までみんなでスポーツを楽しむことができるニュースポーツ等を実施し、市内14学区の連携と親睦を図り、生涯スポーツの普及と発展、市民の健康促進を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7							
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったものの、新たな種目を盛り込むなど、各学区から多くの方に参加いただく工夫や、市民がスポーツに親しむ機会の創出を図れるよう準備を進めた。	区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			課題	コロナ禍でも開催できる工夫を行うとともに、実施内容の工夫や広報媒体を検討し、市民により親しんでもらえるようなイベントとしていく必要がある。	計画	参加者数600人	参加者数650人	参加者数700人	参加者数750人	参加者数800人							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	新型コロナウイルス感染症の影響により中止										
	草津川跡地公園での健康イベント	健康福祉政策課	実施主体	草津市								実施計画					
			関係団体等	草津まちづくり会社	目標	働く世代や元気な高齢者、子どもたちなど幅広い世代に対して、健康づくりや運動のきっかけづくりを図る。											
			事業内容	子どもから高齢者まで、幅広い世代に対して健康づくりや運動のきっかけづくりを進めるとともに、健康拠点である草津川跡地公園の賑わい創出を図るため、健幸イベントを実施する。	年度	R3	R4	R5	R6	R7							
			成果	新型コロナウイルス感染症のため、3密を避けたかたちでの実施となったが、概ね想定通りの人数に参加いただけ、市民の健康づくりに寄与することができた。	区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			課題	継続した健康づくりのためには、今後もイベント等で啓発をする必要がある。	計画	イベントの参加人数800人	イベントの参加人数1,000人以上	イベントの参加人数1,000人以上	イベントの参加人数1,000人以上	イベントの参加人数1,000人以上							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・健幸フェア 参加者 748人										
	(1) ライフステージにあわせた健康づくりの推進	老人クラブ活動支援	長寿いきがい課	実施主体	草津市								実施計画				
				関係団体等	老人クラブ連合会	目標	社会福祉の増進を図り、明るく活力のある高齢社会の実現を目指す。										
				事業内容	老人クラブ連合会主催の「健康フェスティバル」等の高齢者が気軽に参加できる事業を支援し、高齢者の健康づくりの機会の充実を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7						
				成果	高齢者の健康づくりの機会の充実を図るため、老人クラブが主催するノルディック・ウォーキングを活用した「健康ウォーキング」等、高齢者が気軽に参加できる事業の支援を行った。その結果、明るく活力のある高齢社会を実現させようとする機運の高まりにつながった。	区分	継続		継続		継続		継続		継続		
				課題	会員数が減少していることから、引き続き、老人クラブのPRについて、老人クラブ連合会と連携して力を入れていく必要がある。	計画	健康フェスティバル、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ大会の開催を支援する。	健康フェスティバル、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ大会の開催を支援する。	健康フェスティバル、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ大会の開催を支援する。	健康フェスティバル、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ大会の開催を支援する。	健康フェスティバル、健康ウォーキング、グラウンドゴルフ大会の開催を支援する。						
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・健康ウォーキング(6月、11月、12月) ・ニュースポーツ体験会(10月、11月、12月)									

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施計画						実績							
進	③ 高齢者が気軽に参加できる事業の推進	キラリエ草津◎健幸大学	長寿いきがい課	実施主体	草津市						実施計画						
				関係団体等							目標	高齢者の介護予防や社会参加を推進し、高齢者の元気で健康な暮らしにつなげる。					
				事業内容	高齢者が気軽に運動や栄養・口腔、認知症など、様々な分野について学べる機会を提供し、自ら介護予防に取り組むとともに、支援者としての活動や地域での自主活動につなげる。						年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				成果	事前申込不要としているため気軽に参加される方や、講座での学びを地域の活動団体内で普及啓発される方など、新たな介護予防活動の拠点としての役割や意識の高まりにつながった。						区分	新規		継続		継続	
				課題	周知方法や講座の内容など、新規参加者の獲得について検討し、介護予防活動に取り組む人の増加を目指す必要がある。						計画	高齢者の社会参加の場を設け、介護予防への取り組みを支援する。 講座開催数 24回		高齢者の社会参加の場を設け、介護予防への取り組みを支援する。 講座開催数 24回		高齢者の社会参加の場を設け、介護予防への取り組みを支援する。 講座開催数 24回	
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	◆講座開催数 22回 (緊急事態宣言下のため、2回講座開催中止)						
	いきいき百歳体操	長寿いきがい課	いきいき百歳体操	実施主体	草津市						実施計画						
				関係団体等							目標	身体を動かすことにより高齢者の介護予防を推進し、高齢者の元気で健康な暮らしにつなげる。					
				事業内容	いきいき百歳体操等の軽運動の普及・促進により、地域ぐるみで高齢者の介護予防を推進する。						年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				成果	団体への継続支援や新規団体の立ち上げ支援、出前講座等による介護予防の普及啓発を行った。また、感染予防対策を取りながら活動を継続してもらえよう支援を行った。その結果、前年度と比較し3団体の増加があり、介護予防への意識の高まりや取り組みの継続につながった。						区分	継続		継続		継続	
				課題	参加者・団体代表者の高齢化や、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い活動を休止・退会する団体がある。また、町内会単位ですでに実施している団体が多く、団体数の増加が鈍化している。新規参加者の獲得や開催場所に関して検討する必要がある。						計画	地域においていきいき百歳体操に関する取り組みを実施する。		地域においていきいき百歳体操に関する取り組みを実施する。		地域においていきいき百歳体操に関する取り組みを実施する。	
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	実施団体数 125団体						
④ ウォーキングの推進	ウォーキング推進事業(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ推進委員協議会、くさつ健・交クラブ						実施計画							
			関係団体等	立命館大学、ボランティアガイド協会 他						目標	誰でも気軽に取り組むことができるウォーキングを通じて、市民の健康づくりに対する機運の高まりにつなげる。						
			事業内容	年間を通じたウォーキング事業等を開催し、ウォーキングを通じた健康づくりを推進するとともに、年齢に応じたウォーキングや、ウォーキングを通じて交流ができる環境づくりを行う。						年度	R3	R4	R5	R6	R7		
			成果	コロナ禍により、中止もあったが、感染症対策を図りながら実施した。また、歩こう会の活動について、スポーツの普及振興に尽力したとして、文部科学大臣表彰「令和3年度生涯スポーツ優良団体表彰」を受賞した。						区分	継続		継続		継続		
			課題	より多くの市民がウォーキングやノルディックウォークに親しみ、継続して実施してもらえるような工夫を行う必要がある。						計画	○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回		○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回		○歩こう会の実施回数:年12回 ○ノルディックサークルの実施回数:年38回		
			評価	4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	○歩こう会 6回 ○ノルディックサークル 33回							

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	実施計画	目標	年度	区分	計画	実績		
⑤ ランニングの普及	びわ湖レイクサイドマラソン	スポーツ推進課	実施主体	大会実行委員会	実施計画							実施計画					
			関係団体等	滋賀県、滋賀県陸上協会	目標	誰もが気軽に参加できるランニングイベントを開催し、ランニングによる健康づくりの普及につなげる。											
			事業内容	「びわ湖レイクサイドマラソン」等のマラソン事業を通じて、ランニングの普及を図り、健康づくりに対する機運の高まりにつなげます。	年度	R3	R4	R5	R6	R7							
			成果	新型コロナウイルス感染症対策により、オンラインでの開催を行い、ランニングの普及に取り組んだ。	区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			課題	魅力あるイベントとなるよう、事業の内容や、周知の方法等引き続き工夫する必要がある。	計画	びわ湖レイクサイドマラソンの開催	びわ湖レイクサイドマラソンの開催	びわ湖レイクサイドマラソンの開催	びわ湖レイクサイドマラソンの開催	びわ湖レイクサイドマラソンの開催							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインでの開催										
⑥ 健康推進員による体操の普及啓発	くさつ健康はつらつ体操	健康増進課	実施主体	健康推進員連絡協議会	実施計画							実施計画					
			関係団体等		目標	地域におけるくさつ健康はつらつ体操の普及と促進に努め、市民の健康増進につなげる。											
			事業内容	地域のまつりや運動会、ふれあいサロン等において「くさつ健康はつらつ体操」を行い、体操の普及・促進に努め、市民の健康保持・増進を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7							
			成果	健康推進員が中心となり地域で「くさつ健康はつらつ体操」を行い、市民の健康保持・増進につながった。また、「くさつ健康はつらつ体操」を市YouTubeに掲載し、幅広い市民に「くさつ健康はつらつ体操」を知ってもらえるように働きかけることができた。	区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			課題	コロナ禍のため、「くさつ健康はつらつ体操」の周知できる場や実施活動回数が減少している。次年度も、感染症対策を講じ、市民の健康保持・増進のため、「くさつ健康はつらつ体操」を工夫して啓発していく必要がある。	計画	くさつ健康はつらつ体操等を活用し、地域において運動啓発を実施する。	くさつ健康はつらつ体操等を活用し、地域において運動啓発を実施する。	くさつ健康はつらつ体操等を活用し、地域において運動啓発を実施する。	くさつ健康はつらつ体操等を活用し、地域において運動啓発を実施する。	くさつ健康はつらつ体操等を活用し、地域において運動啓発を実施する。							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	<くさつ健康はつらつ体操>地域のイベント等で体操を実施した回数 3回 健康推進員出勤人数 20人 市民の参加人数 88人 市YouTube視聴回数 341回 (R.4.5.20現在)										
① スポーツ活動	チャレンジスポーツデー	スポーツ推進課	実施主体	草津市	実施計画							実施計画					
			関係団体等	スポーツ協会、体育振興会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員、立命館大学	目標	様々なスポーツを体験できる機会を提供することで、市民のスポーツ活動機会の充実を図る。											
			事業内容	市内の社会体育施設等で誰もが参加できるスポーツイベントを開催し、市民の健康づくりと市民相互の交流を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7							
			成果	新型コロナウイルスの影響により中止となったものの、競技団体や各学区、立命館大学と連携して、市内の社会体育施設等で誰もが参加できるスポーツイベントを開催し、市民の健康づくりと市民相互の交流を図る取り組みを進めた。	区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			課題	コロナ禍でも開催できる工夫を行うとともに、参加者が年々減少傾向であることから、各実施団体が内容を見直すことで、より気軽に参加できる環境を整える必要がある。	計画	参加者数3,500人	参加者数3,700人	参加者数4,000人	参加者数4,500人	参加者数5,000人							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	新型コロナウイルス感染症の影響により中止										

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価											
				実施計画											
(2)「する」「みる」「支える」	動機会の充実	親子で参加できる各種スポーツ教室(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体										
				関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会										
				事業内容	親子で参加できる各種スポーツ教室を開催し、家族ぐるみで運動・スポーツに取り組むことができる機会の充実を図る。										
				成果	児童期対象の教室について、児童のスポーツの楽しさや充実感の醸成が図れた。その結果、乳幼児期に親を通じて運動の重要性を伝えることができたのと同時に、教室を通じて子育て世代同士のコミュニケーションを図る場の提供ができた。										
				課題	乳幼児を対象とした運動教室の実施には児童の親の出席が必要不可欠のため、子育て世代の親が参加しやすい時間や場所等を考慮し、参加しやすいプログラムの工夫と周知が必要である。										
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
				実施計画											
				目標	スポーツを通じて、親子のつながりを深めるとともに、親の子育てへの参画意識の醸成につなげる。										
				年度	R3	R4	R5	R6	R7						
				区分	継続		継続		継続						
				計画	乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室		乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室		乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室		乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室		乳幼児期対象 4教室 児童期対象 2教室		
				実績	乳幼児対象 4教室 ・親子の体操教室(春・秋) ・幼児サッカー教室(春・秋) 児童対象 4教室 ・小学生スポーツ教室(春・秋・冬) ・夏休みジュニアスポーツ教室										
②「知る」スポーツの参加促進	②初心者向けスポーツ教室の開催促進	初心者向け等各種スポーツ教室事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体										
				関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ										
				事業内容	初心者向けや段階的なステップアップを目的としたスポーツ教室の開催を促進し、スポーツ機会の充実とスポーツ愛好者の裾野の拡大を図る。										
				成果	スポーツとの出会いや楽しさを感じることのできる機会を提供するとともに、段階に応じた事業を展開することで、スポーツ文化の醸成・定着につなげることができた。										
				課題	コロナ禍でも開催できる工夫を行うとともに、気軽に参加できる仕組みや、周知啓発の方法を、引き続き検討していく必要がある。										
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
				実施計画											
				目標	スポーツへの出会いやきっかけづくりのほか段階的な事業展開により、スポーツ文化の醸成およびその定着化につなげる。										
				年度	R3	R4	R5	R6	R7						
				区分	新規		継続		継続						
				計画	初心者向けスポーツ教室 13教室 段階的なステップアップ教室4教室		初心者向けスポーツ教室 13教室 段階的なステップアップ教室4教室		初心者向けスポーツ教室 13教室 段階的なステップアップ教室4教室		初心者向けスポーツ教室 13教室 段階的なステップアップ教室4教室		初心者向けスポーツ教室 13教室 段階的なステップアップ教室4教室		
				実績	○初心者向けスポーツ教室 ・少年少女スポーツ教室 5教室(ほか、2教室はコロナで中止) ・市スポーツ協会主催(サッカー以外コロナで中止、野球、テニス、剣道) 5教室 ○段階的なステップアップ教室 ・初級・中級教室 テニス4教室										
③「する」「みる」「支える」様々な「知る」イベント参画機会の提供	③「知る」様々な「支える」イベント参画機会の提供	スポーツの多様な関わり方周知啓発事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市										
				関係団体等	草津市スポーツ振興事業体、スポーツ協会、くさつ健・交クラブ										
				事業内容	各種スポーツイベントのさらなる周知啓発を図るとともに、多様なスポーツの価値を知ってもらうための周知啓発を併せて図る。また、多様なスポーツの関わり方で参画する機会を提供する。										
				成果	コロナ感染拡大防止のため、一部事業が中止になったものの、広報くさつや各団体ホームページにおける周知啓発がなされたほか、延期後のイベント周知など、こまめな周知啓発に取り組んだ結果、市民のスポーツ参画機会の充実につながった。										
				課題	ボランティアの募集といった「支える」スポーツの周知啓発が少ないことから、各種事業における積極的なスポーツボランティア制度等の活用及び募集に係る周知啓発に取り組んでいく必要がある。										
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
				実施計画											
				目標	周知啓発等により、それぞれ自分にあつた関わり方で親しむことができる市民のスポーツ参画機会の充実を図る。										
				年度	R3	R4	R5	R6	R7						
				区分	新規		継続		継続						
				計画	広報くさつ掲載 21回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体		広報くさつ掲載 22回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体		広報くさつ掲載 22回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体		広報くさつ掲載 22回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体		広報くさつ掲載 23回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体		
				実績	広報くさつ 23回/年 市ほか関係団体ホームページ掲載 市ほか3団体										

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価										
				実施計画										
(3) 食育による健康づくりの推進	① 子どもの食育の推進	離乳食レストラン	子育て相談センター	実施主体	健康推進員連絡協議会		目標	子育てを行う保護者が、離乳食の進め方を習得するとともに、保護者同士の交流により、それぞれが持つ育児不安の解消につなげる。						
				関係団体等			年度	R3	R4	R5	R6	R7		
				事業内容	子育てを行う保護者が、離乳食のレシピや時期に応じた調理方法、栄養バランス等に関する食育について学び、保護者同士の交流や情報交換を行う。		区分	継続		継続	継続	継続	継続	
				成果	調理の見学を行い固さ等を触ることによって体験してもらい、離乳食の進め方を習得してもらえるよう工夫して支援した。保護者同士の情報交換は、少人数制にし、感染症対策を講じた上で、離乳食や子育ての悩みを共有し、不安の軽減や疑問の解消に努めた。		計画	離乳食レストラン 21回/年の開催	離乳食レストラン 21回/年の開催	離乳食レストラン 21回/年の開催	離乳食レストラン 21回/年の開催	離乳食レストラン 21回/年の開催		
				課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため試食を中止しているが、参加者により具体的な離乳食についてのイメージをもってもらうため、感染状況を考慮しながら、試食の再開を検討していく必要がある。		実績	年間19回実施(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2回中止)						
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった								
	食育の推進	学校給食センター	実施主体	草津市		目標	食生活について意識の醸成を図り、心身の健全育成に努める。							
			関係団体等			年度	R3	R4	R5	R6	R7			
			事業内容	学校での栄養指導を行うとともに、児童等の家庭における食生活について意識の醸成を図るため啓発を行う。		区分	継続		継続	継続	継続	継続		
			成果	新型コロナウイルス感染症拡大のため栄養指導は学校への資料の配付により実施し、学校給食の取り組みや児童等の家庭における食生活について意識の醸成を図った。		計画	栄養指導や啓発活動を実施する。	栄養指導や啓発活動を実施する。	栄養指導や啓発活動を実施する。	栄養指導や啓発活動を実施する。	栄養指導や啓発活動を実施する。			
			課題	よりよい指導や啓発に向けて内容の充実を図ることや中学校給食の開始に伴い今後の指導・啓発について検討していく必要がある。		実績	・コロナ禍であることから栄養指導は資料の配付とした。(14小学校) ・啓発活動 11回(児童等へ給食だよりの配付、HP掲載)							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
② 高齢者の食育の推進	草津歯・口からこんにちは体操	長寿いきがい課	実施主体	草津市		目標	食べることにより高齢者の介護予防を推進し、高齢者の元気で健康な暮らしにつなげる。							
			関係団体等			年度	R3	R4	R5	R6	R7			
			事業内容	草津歯・口からこんにちは体操の普及・促進により、食べることを通じて、高齢者の健康な体づくりにつなげる。		区分	継続		継続	継続	継続	継続		
			成果	団体への継続支援や新規団体の立ち上げ支援、出前講座等による普及啓発を行った。その結果、新たに体操に取り組む団体が1団体増加し、健康づくりへの意識の高まりや、取組継続につながった。		計画	地域において草津歯・口からこんにちは体操の取り組みを実施する。	地域において草津歯・口からこんにちは体操の取り組みを実施する。	地域において草津歯・口からこんにちは体操の取り組みを実施する。	地域において草津歯・口からこんにちは体操の取り組みを実施する。	地域において草津歯・口からこんにちは体操の取り組みを実施する。			
			課題	団体数の増加が鈍化している。また新型コロナウイルス感染症拡大に伴い活動を休止されている団体もあるため、活動再開への支援を継続しながら普及啓発について検討する必要がある。		実績	実施団体数 101団体							
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価														
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績				
(4) 体育振興会活動の充実	① 学区単位でのスポーツ活動の充実	地域スポーツイベントの開催	スポーツ推進課	実施主体	各体育振興会	実施計画												
				関係団体等	各スポーツ推進委員	目標	地域のスポーツ活動の活性化により、地域内の交流や学区間の連携強化につなげる。											
				事業内容	学区運動会をはじめとした地域の各種スポーツイベントの活性化を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
				成果	各地域で、運動会やチャレンジスポーツデー、ニュースポーツ体験をはじめとしたスポーツイベントを開催し、スポーツを通じた地域内交流の機会づくりに向けた計画を行った。	計画	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催	学区運動会の開催や、チャレンジスポーツデー等の開催						
				課題	コロナ禍における実施の工夫を図るとともに、地域によっては、若い世代の参加者が少ない状況等があるため、開催日やプログラム等を工夫し、より多くの方が参加しやすい環境づくりを行う必要がある。	実績	・学区運動会：新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ・チャレンジスポーツデー：新型コロナウイルス感染症の影響により中止											
	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった															
	(4) 体育振興会活動の充実	② 地域スポーツクラブの支援	地域スポーツクラブ設立支援事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市	実施計画											
					関係団体等	各体育振興会、各スポーツ推進委員	目標	地域スポーツクラブの設立により、市民が身近にスポーツができる環境づくりにつなげる。										
					事業内容	市民が身近にスポーツができる環境を整えるため、学区単位の地域スポーツクラブ設立の支援を行う。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
					成果	学校開放事業の運営支援など設立後の支援を通じて、組織の安定化に努めた。	計画	設立クラブ数 5クラブ	設立クラブ数 5クラブ	設立クラブ数 6クラブ	設立クラブ数 7クラブ	設立クラブ数 8クラブ						
課題					まだクラブを設立していない地域に働きかけを行うとともに、既存のクラブについて、持続可能なクラブ運営ができるよう、運営の在り方について考える機会の創出を図る必要がある。	実績	設立クラブ数 5クラブ (対象学区:6学区)											
評価		3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった															
(5) 総合型地域スポーツクラブ活動の活性化		① 総合型地域スポーツクラブの支援	総合型地域スポーツクラブ事業補助金	スポーツ推進課	実施主体	草津市	実施計画											
					関係団体等	くさつ健・交クラブ	目標	くさつ健・交クラブの活発な活動により、市民が多様なスポーツ活動を行える環境づくりにつなげる。										
					事業内容	くさつ健・交クラブの活動基盤を強化するための支援を行い、活発な活動を促進し、市民の多様なスポーツニーズに対応したスポーツメニューの提供やスポーツができる環境を整える。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
					成果	コロナ禍により会員数は伸び悩んだものの、運営補助を通じてクラブ運営体制を強化し、活動の促進につなげた。	計画	会員数:600人	会員数:630人	会員数:660人	会員数:690人	会員数:720人						
	課題				運営や事業の見直し等により持続可能なクラブとするための体制強化に努める必要がある。	実績	会員数:561人											
	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった															

**基本方針2 生涯スポーツ活動の推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価												
				実施計画						実績						
(6) 障害者スポーツの推進	① 障害者が参加するスポーツイベントの支援・充実	障害者スポーツの推進	障害福祉課	実施主体	心身障害児者連絡協議会						目標	障害のある人の体力向上と社会参加を促進する。				
				関係団体等							年度	R3	R4	R5	R6	R7
				事業内容	全国障害者スポーツ大会の開催を契機として、障害者団体と連携して開催する「草津市いきいきふれあい大運動会」等の事業を推進し、障害者のスポーツ事業の充実を図るとともに、だれもが楽しめる、交流できる機会の創出を図ります。						区分	継続				
				成果	新型コロナウイルス感染症により実施できなかったが、予算を確保し、各関係機関と連携を図ることで、事業実施できる体制を整えた。						計画	各年度の参加人数600人以上	各年度の参加人数600人以上	各年度の参加人数600人以上	各年度の参加人数600人以上	各年度の参加人数600人以上
				課題	コロナの状況を見極めながら、今後の事業のあり方を検討していく必要がある。また、平成30年度から参加者数が減少していることから、今後は参加者数が増えるよう周知方法や、参加しやすい仕組みづくりを関係機関と検討する必要がある。						実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止				
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
	② 草津市立障害者福祉センター等との連携による障害者スポーツ大会	滋賀県障害者スポーツ大会	障害福祉課	実施主体	滋賀県障害者スポーツ協会						目標	障害者スポーツの裾野の拡大と競技力の向上を図る。				
				関係団体等							年度	R3	R4	R5	R6	R7
				事業内容	各種関係団体等と連携し、スポーツに取り組む選手の滋賀県障害者スポーツ大会への参加を支援する。						区分	継続				
				成果	新型コロナウイルス感染症拡大の観点から、一部の競技が中止になったことから、例年より参加者数は減少したが、関係機関と連携し、参加の支援を行った。						計画	各年度、大会参加者50人以上	各年度、大会参加者50人以上	各年度、大会参加者50人以上	各年度、大会参加者50人以上	各年度、大会参加者50人以上
				課題	障害者スポーツの競技人口を増やすため、魅力などを広くPRする必要がある。						実績	参加者数 21人				
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
	② 施設のユニバーサルデザイン化等の推進	社会体育施設等整備改修事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市						目標	社会体育施設の適正な機能を維持していくことで、誰もが快適にスポーツができる環境を整える。				
				関係団体等							年度	R3	R4	R5	R6	R7
				事業内容	スポーツができる場所として社会体育施設の適正な機能維持やユニバーサルデザイン化に向けた必要な改修等を行う。						区分	継続				
				成果	野村運動公園の管理室鉄骨階段等の塗装補修工事を行った。また、雨漏りを解消するため、総合体育館大屋根の修繕および改修工事の実設計工を行った。						計画	必要な整備・改修 ・野村運動公園管理棟外部階段改修工事	必要な整備・改修 ・総合体育館屋根・床板改修工事	必要な整備・改修 ・(仮称)総合体育館空調改修工事 ・(仮称)武道館空調改修工事	必要な整備・改修	必要な整備・改修
				課題	市内社会体育施設の機能維持のみならず、経年により老朽化が進む付帯施設や、現存の施設への改善要望に対しての対応等を計画的に実施し、より市民に利用しやすい施設にしていける必要がある。						実績	野村運動公園管理棟外部階段等塗装補修 ・総合体育館大屋根固定ボルトキャップ部のシーリング修繕 ・総合体育館屋根・床板改修実設計				
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									

基本方針3 競技スポーツの推進

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価												
				実施計画						実績						
(1) スポーツ協会活動の活性化	① スポーツ協会の支援	スポーツ協会運営・事業補助金	スポーツ推進課	実施主体	草津市						実施計画					
				関係団体等	スポーツ協会						目標	競技団体の統括組織として、スポーツ協会事務局の適正な運営体制を継続的に整えていく。				
				事業内容	競技団体の活発な活動を促進するため、競技団体を統括する草津市スポーツ協会の運営や活動の支援を行う。						年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	継続						計画	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。
				成果	スポーツ協会の運営体制や活動の充実に向けた支援を通じて、競技スポーツの推進や各競技団体の活性化を図れた。						実績	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整えた。				
				課題	今後のスポーツ協会の運営や、国民体育大会等の大規模大会に向けて、一層の働きへの期待が高まることから、運営体制を強化する必要がある。											
	評価	3						5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった								
	② 競技力の向上	国民体育大会に向けた選手の発掘・育成	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ協会						実施計画					
				関係団体等	草津市スポーツ振興事業体						目標	若い世代の選手の発掘・育成を図ることで、各種競技スポーツの競技力向上につなげる。				
				事業内容	競技団体と連携し、国民体育大会に向けた選手の発掘・育成を図る。						年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	検討						計画	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数600人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数700人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数800人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数900人	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数1000人
				成果	一部事業については新型コロナウイルス感染症の影響により中止したが、競技団体と連携し、スポーツ教室や講習会を開催することで、ジュニア世代の競技力向上につなげた。						実績	サッカー教室182人 野球教室コロナ中止 テニス教室コロナで中止 剣道教室コロナで中止 少年少女スポーツ教室(共催事業)407人				
課題				指導者の確保・育成ならびに選手の発掘・育成が一層推進できる仕組みを検討していく必要がある。												
評価	3						5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									
(2) スポーツ少年団活動の活性化	① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市						実施計画					
				関係団体等	スポーツ少年団(スポーツ協会)						目標	スポーツ少年団活動を促進し、団員確保につなげる。				
				事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。学校や地域のスポーツ関係団体等と連携し、スポーツ少年団活動の情報発信を積極的に行い、団員の確保に努める。						年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	継続						計画	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。団体数27団体 団員数600人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。団体数30団体 団員700人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。団体数33団体 団員数800人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。団体数36団体 団員数900人	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。団体数39団体 団員数1,000人
				成果	新型コロナウイルス感染症の影響や、市内スポーツクラブの活動が活発になったことにより、児童が分散され、新規入団者数が伸び悩んだ。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が6回中止された。						実績	団体数 22団体 団員数 507人 事業実施回数 4回(6/10回コロナ中止)				
				課題	子どもたちや保護者のニーズは多様化しているなか、魅力的なスポーツ少年団活動となるよう、啓発の強化や活動の充実等の取組を行う必要がある。											
評価	3						5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった									

基本方針3 競技スポーツの推進

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施計画													
(3) 各種大会出場者への支援	① 激励金の交付	各種大会出場激励金	スポーツ推進課	実施主体	草津市							実施計画					
				関係団体等			目標	選手の大会参加や競技に取り組む意欲の向上につなげる。									
				事業内容	国際大会や全国大会等の各種大会出場者に激励金を交付し、選手の大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につなげる。		年度	R3	R4	R5	R6	R7					
				成果	激励金の交付を通じて、競技に取り組む選手の励みの一つとした。		区分	継続									
				課題	オリンピックの開催や国スポを控え、各種大会に参加される種目も幅広く、交付対象となる大会の拡大等を望む意見があることから、今後のスポーツ情勢の変化に的確に対応していく必要がある。		計画	各種大会出場者に激励金を交付する。									
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった		実績	交付件数 89件								
	障害者アスリート各種大会出場激励金	障害福祉課	実施主体	草津市		実施計画											
			関係団体等			目標	障害のある人の各種大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につなげる。										
			事業内容	全国障害者スポーツ大会等の出場者に激励金を交付する。		年度	R3	R4	R5	R6	R7						
			成果	新型コロナウイルス感染症により全国大会等が中止となったため、実施できなかったが、予算を確保し、各関係機関と連携を図ることで、事業実施できる体制を整えた。		区分	継続										
			課題	本人の申請により、交付するものであるため、出場が決定次第、申請していただく旨、周知する必要がある。		計画	各種大会出場者に激励金を交付する。										
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった		実績	交付件数 0件									
	草津市民スポーツ大賞	スポーツ推進課・障害福祉課・スポーツ大会推進室	実施主体	草津市		実施計画											
			関係団体等			目標	選手の競技に取り組む意欲の向上と、選手の活躍が市民の勇気と感動につなげる。										
			事業内容	オリンピックや世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰し、スポーツ功労をたたえる。		年度	R3	R4	R5	R6	R7						
			成果	表彰基準を見直し、新たに「荣誉賞」「最高荣誉賞」を設けた。また、今年度は市民に勇気と希望と感動を与えてくれた3名のアスリートを表彰できた。		区分	継続										
			課題	引き続き、交付対象者の情報収集に努める必要があるとともにスポーツ顕彰の表彰を契機として、選手および市民双方に意義のある継続的な関わりを創出する必要がある。		計画	「草津市民スポーツ大賞」の表彰										
			評価	4	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった		実績	受賞者数 3人 ・最高荣誉賞 大橋悠依選手(水泳) ・荣誉賞 宇田秀生選手(パラトライアスロン) ・大賞 山本亜美選手(陸上)									

基本方針3 競技スポーツの推進

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価						
				実施計画	目標	年度	区分	計画	実績	
①ジュニアアスリートの育成	各種ジュニアスポーツ教室	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体						
			関係団体等	スポーツ協会						
			事業内容	スポーツ関係団体等と連携して、専門的な技術を持つ指導者を招いたスポーツ教室を開催し、ジュニアアスリートの育成を図る。						
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、開催の時期によっては中止となった事業もあったものの、滋賀レイクスターズの選手などのトップアスリートを講師に招聘し高度で質の高い指導を行いジュニア選手に夢と希望を与え、競技力の向上を図った。						
			課題	引き続き、トップアスリート等を講師として誘致することで、魅力ある事業展開を図るとともに、ジュニアアスリートの育成に向けて、関係競技団体と連携していく必要がある。						
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					
				実施計画	目標	スポーツ教室を通じて、ジュニア選手の発掘や継続的なスポーツ活動の支援につなげる。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				区分	継続					
				計画	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室	
				実績	小学生対象 5教室(3教室中止) バレーボール教室、バスケットボール教室 実施(施設閉鎖中のみ中止) ソフトテニス教室 春・秋コース 実施 ジュニア卓球教室 実施 小学生野球教室 コロナで中止 ガールズサッカー教室 前期・後期 実施 テニス教室、剣道教室 コロナで中止 中学生対象教室 1教室 バスケットボール教室 実施(施設閉鎖中のみ中止)					
(4) 将来を担うアスリートの育成	②専門性を生かしたアスリートの育成	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体						
			関係団体等	スポーツ協会、立命館大学						
			事業内容	大学等と連携し、より専門性の高い指導を行うなど、それぞれの専門的観点からアスリートの育成や支援を行う。						
			成果	スポーツトレーナーを招き、アスリートの育成や支援を行う計画であったものの、新型コロナウイルス感染症対策により、中止となった。						
			課題	コロナ禍でもできるアスリート育成や支援の方法を検討するとともに、更なる参加者の拡大やアスリート育成に向けた事業となるよう研究を進める必要がある。						
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					
				実施計画	目標	大学等の専門性を生かしたアスリートの育成や支援ができる機会を継続的に提供する。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				区分	継続					
				計画	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	スポーツ講座 3回	
				実績	トレーニングサポート月4回の予定(コロナで中止)					
	一流アスリートとの交流	スポーツ推進課	実施主体	草津市、草津市スポーツ振興事業体						
			関係団体等	スポーツ協会						
			事業内容	プロスポーツの開催誘致や一流アスリートによる交流教室・指導教室等の開催を進める。						
			成果	コロナ禍により機会に恵まれなかったものの、YMITアリーナでのプロスポーツを開催することができた。						
			課題	引き続き、プロスポーツの開催誘致を推進するとともに、アスリートと交流を図る機会の創出に努める必要がある。						
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった					
				実施計画	目標	プロスポーツ選手等に間近に触れることで競技力の向上や競技人口の増加につなげる。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7	
				区分	新規					
				計画	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。	
				実績	・Bリーグ 2日 ・Vリーグ 2日					

**基本方針3 競技スポーツの推進**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価								
						2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった						

基本方針3 競技スポーツの推進

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。)4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた)3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた)2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった)1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施計画						実績							
① 国スポ・障スポの推進	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会	スポーツ大会推進室	実施主体	草津市準備委員会		実施計画											
			関係団体等	滋賀県 他		目標	大会の開催を通じて、競技スポーツの推進を図るとともに、健幸都市くさつの実現に寄与する。										
			事業内容	本市開催競技の準備を進めるとともに、競技団体等と連携し、スポーツの魅力を発信し、競技スポーツの活性化を図る。		年度	R3	R4	R5	R6	R7						
			成果	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会を設立し、大会準備の推進体制を構築した。		区分	新規	継続	継続	継続	継続						
			課題	大会の成功に向けて、175名からなる本準備委員会を機能的に推進する必要がある。		計画	○草津市準備委員会の設立 ○開催基本方針の策定	○草津市実行委員会への改組 ○開催推進総合計画の策定 ○各種基本計画の策定	○草津市実行委員会の開催 ○各種基本計画の策定 ○各種実施要項やマニュアル等の策定	○草津市実行委員会の開催 ○各種実施要項やマニュアル等の策定 ○リハーサル大会の実施	○草津市実行委員会の開催 ○各種実施要項やマニュアル等の策定 ○本大会の実施						
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	○草津市準備委員会の設立 ○開催基本方針の策定										
(5) 国スポ・障スポ、各種競技大会の推進	② 各種競技大会の開催	草津市民体育大会	スポーツ推進課	実施主体	草津市、スポーツ協会		実施計画										
				関係団体等			目標	大会の開催を通じて、選手個々の競技力の向上を図り、各競技全体の競技力向上につなげる。									
				事業内容	県民体育大会の選手選考会も兼ねた「草津市民体育大会」を種目別に開催し、選手の日ごろの練習の成果を発揮する場や選手間の交流する機会を提供する。		年度	R3	R4	R5	R6	R7					
				成果	新型コロナウイルスの影響により、開催競技数が少なかったものの、各競技に取り組む選手の日ごろの練習の成果を発揮する場とするとともに、選手間の交流を通じて選手の競技に取り組む意欲の向上につなげた。		区分	継続	継続	継続	継続	継続					
				課題	種目によっては、参加者の減少傾向があることから、開催日程の工夫を行うなど、参加しやすい環境づくりと効果的な大会周知を行う必要がある。		計画	参加者数2,000人	参加者数2,100人	参加者数2,200人	参加者数2,300人	参加者数2,400人					
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	参加者数1,649人 ※18/26競技開催									
	各種競技大会	スポーツ推進課	実施主体	各実行委員会		実施計画											
			関係団体等	スポーツ協会、草津市		目標	大会の開催を通じて、各競技の競技人口拡大につなげる。										
			事業内容	「草津市武道祭」や「草津市駅伝競走大会」等、競技力の向上につながる各種競技大会を開催する。		年度	R3	R4	R5	R6	R7						
			成果	駅伝については、会場を矢橋帰帆島に変更し、コロナ禍におけるイベント開催に取り組んだものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となった。		区分	継続	継続	継続	継続	継続						
			課題	コロナ禍でも実施できる工夫を行いつつ、引き続き、事業内容や周知啓発の工夫を行い、参加しやすい環境づくりに向けて、関係競技団体と連携していく必要がある。		計画	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 120チーム	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 125チーム	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 130チーム	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 140チーム	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 145チーム						
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	コロナ禍により中止 駅伝申込数 107チーム オープン参加者36人										

**基本方針4 スポーツ環境の充実**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績			
(1) 指導者の育成・ボランティア機会の充実	① 指導者の育成	スポーツ指導員等の資質向上	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ協会	実施計画						目標	専門的な知識を有する指導者を育成することで、競技に取り組む選手の競技力向上や指導体制の充実につなげる。				
				関係団体等		年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				事業内容	各種スポーツの指導者の資質と指導力の向上、新たな指導者の育成を図るための講習会等を行う。	計画	講習会実施回数2回 参加者数30人	講習会実施回数2回 参加者数35人	講習会実施回数2回 参加者数40人	講習会実施回数2回 参加者数45人	講習会実施回数2回 参加者数50人	実績	(スポーツ協会) 指導者講習会 コロナ禍により中止				
				成果	スポーツ協会では、競技団体やスポーツ少年団の指導者を対象とした講習会を開催予定であったものの、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。												
				課題	コロナ禍でも実施できる工夫を行いつつ、開催内容についても、指導者にとって関心の高いテーマとすることや、別の説明会と講習会を同時開催とするといった取組みにより、参加者が増加する工夫を引き続き行う必要がある。												
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
	② スポーツ協会との連携	指導者人材バンク	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ協会	実施計画						目標	新たな指導者の発掘・育成につなげ、競技スポーツの指導体制の充実につなげる。				
				関係団体等		年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				事業内容	競技団体等と連携を図りながら競技別指導者の情報を集約し、ニーズに応じて、指導者を派遣する「指導者人材バンク制度」を活用する。	計画	指導者派遣数 10件	指導者派遣数 10件	指導者派遣数 13件	指導者派遣数 13件	指導者派遣数 15件	実績	指導者派遣数 12件				
				成果	人材バンク制度を活用し、指導者の派遣を行うことで、中学校部活動の充実に向けた支援を行うことができた。												
				課題	さらなる事業の拡大に向けて、周知や事業の確保に取り組む必要がある。また、中学校部活動の活動時間に合わせた指導者の確保が難しい状況もある。												
				評価	4 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
③ スポーツボランティア機会の充実	スポーツボランティアの積極的活用	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体	実施計画						目標	新たなスポーツボランティアの発掘・育成を図り、スポーツを支える人材確保につなげる。					
			関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
			事業内容	県が運営する「ゲームコンダクターSHIGA」等を通じて、市民のボランティア参加者の拡大を図るとともに、各種スポーツイベント等を通じて、ボランティア機会の充実を図る。	計画	登録者数 30人 派遣者数 30人	登録者数 100人 派遣者数 100人	登録者数 150人 派遣者数 150人	登録者数 200人 派遣者数 200人	登録者数 300人 派遣者数 300人	実績	登録者数 27名 実施回数 30回 小学生バレーボール教室補助					
			成果	登録者数は目標に達していないものの、活発に制度が運営されており、事業へのニーズの高まりが見受けられた。													
			課題	スポーツボランティアの認知が低いことから、登録者確保に向けた周知に努めるとともに、積極的に活動機会の提供を図る必要がある。													
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった													

**基本方針4 スポーツ環境の充実**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績			
(2) スポーツ推進委員活動の推進	① 地域のスポーツ活動の推進	スポーツ推進委員指導力向上事業	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ推進委員協議会	実施計画					目標	スポーツ推進委員の指導力向上を図り、地域におけるスポーツのコーディネータとして各地域のスポーツ活動を推進する。					
				関係団体等		年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				事業内容	滋賀県スポーツ推進委員協議会等が主催する各種研修会への参加や、スポーツ推進委員相互の連携・交流を図り、スポーツ推進委員活動を推進する。	計画	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回	研修会参加回数 5回 自己研修会回数 2回					
				成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、県域・全国での研修が中止されたが、近畿の研修については、市町のスポーツ推進事業の事例発表を動画で作成され、市スポーツ推進委員で動画を視聴する研修会を行い、指導力向上に努めた。	実績	研修会参加回数 1回 ・近畿 自己研修会回数 1回 ・モルック研修会										
				課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実技研修による人と人の接触はリスクが高いため、講義形式の研修等、接触機会を減らした研修の方法を模索する必要がある。												
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
	② 地域各種団体等との連携によるスポーツ活動の推進	スポーツ推進委員活動推進事業	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ推進委員協議会	実施計画					目標	スポーツ推進委員の積極的な協力により、地域等におけるスポーツ活動の活性化につなげる。					
				関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、各体育振興会、各地域スポーツクラブ	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				事業内容	地域の各種団体等が行うスポーツ活動に積極的に協力し、より効率的・効果的なスポーツ活動を推進する。	計画	協力事業数 4 出前講座回数 3回	協力事業数 4 出前講座回数 3回	協力事業数 4 出前講座回数 3回	協力事業数 4 出前講座回数 3回	協力事業数 4 出前講座回数 3回						
				成果	新型コロナウイルス感染症の影響から、協力事業が中止され、協力の機会がなかった。市民や各種団体の依頼により、ニュースポーツの出前講座を実施し、市民にニュースポーツの普及・推進を図ることができた。	実績	協力事業数 0 出前講座回数 3回 ・渋川やすらぎ学級 1回 ・なかよしひろば 2回										
課題	出前講座の依頼を受けるにあたり、指導できるニュースポーツの種目の幅をより広げ、依頼者のニーズに応えられるよう、様々な種目の研修会を行い、指導力向上に努める必要がある。																
評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった																
(3) スポーツ	① ホームページやSNSの充実	ホームページやSNSを活用した情報発信	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体、スポーツ協会、くさつ健・交クラブ	実施計画					目標	市民の多様なニーズに応じたスポーツ情報の発信に努め、市民のスポーツに対する関心の高まりにつなげる。					
				関係団体等	スポーツ推進委員協議会	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続
				事業内容	利用者のニーズを踏まえて、各団体HP等情報発信手段の充実に努めることで、より多くの利用者に適した情報発信の拡充を図る。	計画	・HPの充実 ・SNSの活用	・HPの充実 ・SNSの活用	・HPの充実 ・SNSの活用	・HPの充実 ・SNSの活用	・HPの充実 ・SNSの活用						
				成果	SNSを活用した情報発信に努めることができた。結果、それぞれがもつ情報について積極的かつ多様な手法により発信することができた。	実績	○HPの充実 ・新HPへの移行 1団体 ○SNSの活用 ・Twitter活用 1団体 ・Facebook活用 2団体 ・LINE活用 1団体										
				課題	SNSでの情報発信力はフォロワーに依存することから、フォロワー数を増やす取り組みを推進するほか、発信力の強い他のSNSとリンクするなど連携・協力を図る必要がある。												
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												

**基本方針4 スポーツ環境の充実**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価					
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価
ツ情報の発信	② 各種情報メディアを活用した情報発信の充実	各種情報メディアの活用	スポーツ推進課	実施主体	草津市、草津市スポーツ振興事業体				
				関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員協議会				
				事業内容	市内のスポーツイベントや、各スポーツ関係団体等の活動状況等の情報を各種情報メディアやツールの活用を図ることで、スポーツ情報のより効率的・効果的な発信を行う。				
				成果	コロナ禍に対応し、WEB版でのスポーツ情報の発信をすることができた。また、活動団体のメンバー募集記事などの掲載を行い、地域に根付いたスポーツ情報の発信をしている。				
				課題	市民のスポーツへの関心を集めるために、ラジオやテレビ等の他メディアの活用など、効率的・効果的な情報発信等引き続き工夫する必要がある。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
				実施計画					
				目標	市民がスポーツ情報に接しやすい環境を整え、市民の積極的なスポーツ活動への参画につなげる。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	継続	継続	継続	継続	継続
				計画	各種情報メディアやツールの活用 スポーツ情報紙の発行	各種情報メディアやツールの活用 スポーツ情報紙の発行	各種情報メディアやツールの活用 スポーツ情報紙の発行	各種情報メディアやツールの活用 スポーツ情報紙の発行	各種情報メディアやツールの活用 スポーツ情報紙の発行
				実績	○各種情報メディアやツールの活用 ・新聞掲載 1名、1団体 ○スポーツ情報誌発行(2回)※コロナ禍により紙媒体ではなく、WEB版発行				
		オンライン施設予約システム	スポーツ推進課	実施主体	草津市				
				関係団体等	草津市スポーツ振興事業体				
				事業内容	利用者の利便性向上や施設の利用率向上に向けて、オンライン施設予約システムの導入検討を行います。				
				成果	システム構築のため、関係部署と連携を図りながら、必要な仕様等にかかる情報共有を図った。				
				課題	他市の先進事例等を研究しながら、キャッシュレスや利用者の競技に応じて無駄なく利用範囲を設定できる複雑な予約形態に対応できる仕様の検討等に引き続き取り組む必要がある。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
				実施計画					
				目標	システム導入を通して、利用者の利便性や施設の利用率の向上を図る。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	新規	継続	継続	継続	継続
				計画	システム構築の検討	システム構築の検討	システムの運用開始	オンライン申込数10万件	オンライン申込数15万件
				実績	システム構築の検討				
① 社会体育施設・公		社会体育施設等整備改修事業(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市				
				関係団体等					
				事業内容	スポーツができる場所として社会体育施設の適正な機能維持やユニバーサルデザイン化に向けた必要な改修等を行う。				
				成果	野村運動公園の管理室鉄骨階段等の塗装補修工事を行った。また、雨漏りを解消するため、総合体育館大屋根の修繕および改修工事の実設計工を行った。				
				課題	市内社会体育施設の機能維持のみならず、経年により老朽化が進む付帯施設や、現存の施設への改善要望に対する対応等を計画的に実施し、より市民に利用しやすい施設にしていく必要がある。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			
				実施計画					
				目標	社会体育施設の適正な機能を維持していくことで、誰もが快適にスポーツができる環境を整える。				
				年度	R3	R4	R5	R6	R7
				区分	継続	継続	継続	継続	継続
				計画	必要な整備・改修 ・野村運動公園管理棟外部階段改修工事	必要な整備・改修 ・総合体育館屋根・床板改修工事	必要な整備・改修 ・(仮称)総合体育館空調改修工事 ・(仮称)武道館空調改修工事 ・(仮称)野村運動公園グランド屋根改修工事	必要な整備・改修	必要な整備・改修
				実績	・野村運動公園管理棟外部階段等塗装補修 ・総合体育館大屋根固定ボルトキャップ部のシーリング修繕 ・総合体育館屋根・床板改修実施設計				

**基本方針4 スポーツ環境の充実**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得た内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価														
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績				
(4) 社会体育施設等の整備・充実	公園等の整備・充実	(仮称)草津市立プール整備事業	プール整備事業推進室	実施主体	草津市	実施計画												
				関係団体等	滋賀県水泳連盟 他	目標	水泳競技等の更なる競技力の向上と、スポーツを通じた市民・県民の健康づくりの推進につなげる。											
				事業内容	令和7年開催予定の第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会の水泳競技会場として、また、大会後においても「スポーツ環境の充実」「新たなにぎわいの創出」「スポーツ健康づくりの推進」の実現を図るための施設として、(仮称)草津市立プールの整備を進める。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続	
				成果	(仮称)草津市立プール整備・運営事業について、事業契約を締結し、令和6年度の供用開始に向けた事業進捗を図った。	計画	(仮称)草津市立プールの整備	(仮称)草津市立プールの整備	(仮称)草津市立プールの整備	(仮称)草津市立プールの整備・運営	(仮称)草津市立プールの運営	実績	(仮称)草津市立プール整備・運営事業に係る事業契約を締結					
				課題	令和7年に開催予定の第79回国民スポーツ大会および第24回全国障害者スポーツ大会、また、大会後の施設利用も見据え、施設整備を進める必要がある。													
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
	児童公園等再整備事業	公園緑地課	実施主体	草津市	実施計画													
			関係団体等	各町内会	目標	利用者ニーズに合った公園の再整備を行うことで、子どもの外遊びの機会を増やし、基礎体力の増進につなげる。												
			事業内容	児童公園・児童遊園の老朽化対策として、地元町内会の意見等を聴くことで、利用者ニーズの把握に努めながら、再整備(リニューアル)、改修を行う。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続		
			成果	児童公園・児童遊園の老朽化対策として、公園の再整備(リニューアル)を行った。その結果、利用者が安全かつ快適に公園を利用できるようになった。	計画	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所	公園再整備 3箇所	実績	公園再整備 8箇所 ・青地大定木児童遊園 ・青地後町第三児童遊園 ・野村西公園 ・南笠第二児童遊園 ・南笠山口児童遊園 ・西矢倉辻海道児童遊園 ・下笠北松原児童遊園 ・はさま公園						
			課題	市内には、300箇所以上の公園が存在するため、計画的に老朽化対策を実施していく必要がある。														
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった													
	②施設のユニバーサルデザイン化等の推進	スポーツ推進課	実施主体	草津市	実施計画													
			関係団体等		目標	社会体育施設の適正な機能を維持していくことで、誰もが快適にスポーツができる環境を整える。												
			事業内容	スポーツができる場所として社会体育施設の適正な機能維持やユニバーサルデザイン化に向けた必要な改修等を行う。	年度	R3	R4	R5	R6	R7	区分	継続	継続	継続	継続	継続		
			成果	野村運動公園の管理室鉄骨階段等の塗装補修工事を行った。また、雨漏りを解消するため、総合体育館大屋根の修繕および改修工事の実施設計工事を行った。	計画	必要な整備・改修 ・野村運動公園管理棟外部階段改修工事	必要な整備・改修 ・総合体育館屋根・床板改修工事 ・野村運動公園グランド管理棟空調取替工事 ・ふれあい体育館管理室空調改修工事	必要な整備・改修 ・(仮称)総合体育館空調改修工事 ・(仮称)武道館空調改修工事 ・(仮称)野村運動公園グランド屋根改修工事 ・(仮称)ふれあい体育館外壁改修工事	必要な整備・改修	必要な整備・改修	実績	野村運動公園管理棟外部階段等塗装補修 ・総合体育館大屋根固定ボルトキャップ部のシーリング修繕 ・総合体育館屋根・床板改修実施設計						
			課題	市内社会体育施設の機能維持のみならず、経年により老朽化が進む付帯施設や、現存の施設への改善要望に対するの対応等を計画的に実施し、より市民に利用しやすい施設にしていく必要がある。														
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった													

**基本方針4 スポーツ環境の充実**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得た内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価											
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	目標	年度	区分	計画	実績	
③ 地域まちなぎセンター等の活用	地域まちなぎセンター貸館事業	地域まちなぎセンター貸館事業	まちづくり協働課	実施主体	草津市、各学区まちづくり協議会					実施計画					
				関係団体等						目標	地域まちなぎセンターの貸館を通じて、市民が身近に運動・スポーツができる場所や機会の充実につなげる。				
				事業内容	地域まちなぎセンターにおいて各諸室の貸館を行い、健康体操やダンス等の運動・スポーツができる場所を提供する。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	健康体操やダンス等のスポーツ、軽運動ができる場所として、市内にある14の地域まちなぎセンターで諸室の貸館を行った。その結果、多数の方が気軽に運動・スポーツができる場所の充実につなげた。					区分	継続				
				課題	多様な主体による利用を通して、地域の交流や連帯感の醸成、地域振興に繋げていく。					計画	貸館施設 14館				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	貸館施設 14館				
(5) 学校体育施設開放の充実	① 学校体育施設開放の充実	学校体育施設開放事業	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画					
				関係団体等	くさつ健・交クラブ、各地域スポーツクラブ					目標	身近な場所でスポーツができる環境を整えることにより、市民の活発なスポーツ活動につなげる。				
				事業内容	小中学校の体育館およびグラウンドを学校教育に支障がない範囲で、スポーツ等の活動場所として開放し、広く市民に身近なふれあいの場や情報交換の場の提供を行う。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	新型コロナウイルス感染症対策にかかる利用条件を設けつつ、学校体育施設の開放を通じて、市民が気軽にスポーツができる場所の充実につなげた。また、利用希望が輻輳している利用時間帯を解消するための基準を設けた。					区分	継続				
				課題	一部解消されたものの、利用希望が輻輳している学校や利用時間があることから、よりよい基準等の検討を続ける必要がある。					計画	利用団体数 計300団体 利用者数 計5,000人				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	利用団体数 計304団体 ・グラウンド 56団体 ・体育館 248団体 利用者数 計4,869人 ・グラウンド 1,054人 ・体育館 3,815人				
(6) 企業・大学等管理施設の有効活用	① 企業・大学等管理施設の有効活用	企業等管理施設の一般開放	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画					
				関係団体等	企業等					目標	体育施設を保有する企業の協力を得て、より市民が身近にスポーツができる場所の充実につなげる。				
				事業内容	市内のスポーツができる場所を充実させるため、企業等と連携・協力し、企業等が保有する体育施設の市民への一般開放を検討する。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となったことから利用する機会がなかった(例年であれば、市駅伝やチャレンジスポーツデー、市民体育大会等で利用)が、令和3年度末にJ-FREEパークが完成し、地元等にも開放される。					区分	継続				
				課題	企業の施設を利用することは、感染症対策のほか、不特定多数の入退場を許可しなければならないというセキュリティ上の大きな課題がある中でどう利用可能な施設を増やしていくかが課題となっている。					計画	協力企業等 2企業				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用はなかったが年度末にJ-FREEパークが完成。				

**基本方針5 スポーツによるまちの活性化**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価											
				実施計画					実績						
(1) 各種関係団体と連携した取組の推進	① 各種関係団体との連携強化	各種関係団体と連携したスポーツ活動	スポーツ推進課	実施主体	各体育振興会					実施計画					
				関係団体等	スポーツ協会、くさつ健・交クラブ、スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ					目標	地域の各種スポーツイベント等の充実により、地域住民の主体的なイベント参画につなげる。				
				事業内容	地域の各種スポーツイベント等の充実を図るため、各種関係団体との連携を強化し、効率的・効果的なスポーツ活動を推進する。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	スポーツ推進委員の地域での活動の呼びかけや、体育振興会連絡協議会での情報交換を通じて、各学区における運動会や各種イベントの活性化に向けた取り組みを進めた。					区分	継続				
				課題	継続的な活動のために各団体が一層、連携を強化し、日常的な情報交換等を行う必要がある。					計画	各学区において、各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催する。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	各学区において、各関係団体と連携し、スポーツイベント等を開催した。				
	② 大学等と連携したスポーツ活動の推進	大学等と連携したスポーツ活動	スポーツ推進課	実施主体	各体育振興会					実施計画					
				関係団体等	立命館大学、市内高等学校					目標	地域住民と学生・生徒の交流を通じて、地域のスポーツ活動の活性化につなげる。				
				事業内容	地域のスポーツ活動において大学や高等学校等と連携し、大学等の専門性を生かした幅広いスポーツ活動を推進する。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	事業の準備が進められていたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。					区分	継続				
				課題	他の地域へ取組を広げていくために、先進事例を広く情報提供していく必要がある。					計画	立命館大学や地域に所在する高等学校等と連携し、地域住民と学生・生徒が交流できるスポーツイベント等を開催する。				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業が中止となった。				
	③ 企業等と連携したスポーツ活動の推進	くさつMIO夢先生事業(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画					
				関係団体等	MIOびわこ滋賀、小・中学校					目標	児童がスポーツの楽しさや素晴らしさを身近に感じ、スポーツをしたり、好きになるきっかけづくりにつなげる。				
				事業内容	市内の小・中学校においてMIOびわこ滋賀と連携した体育の授業を行い、児童とMIOびわこ滋賀の選手等のトップアスリートが交流できる機会の充実を図る。					年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	プロスポーツ選手との交流を通じて、児童生徒へスポーツへの関心を与えつつ、自分の夢や希望に向かって努力する大切さを認識した。					区分	継続				
				課題	接触の少ないボール運動や夢に向けた講義授業等、新型コロナウイルス感染症対策を講じた内容で実施可能であることを案内する必要がある。					計画	くさつMIO夢先生事業開催 4回				
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった				実績	くさつMIO夢先生事業開催 2回 ・常盤小学校 6年(2回)				

**基本方針5 スポーツによるまちの活性化**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価								
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価			
(2) スポーツツーリズムの促進	① 広範囲な集客が期待できる参加型イベントの活用	ワールドマスターズゲームズ2021関西	スポーツ大会推進室	実施主体	草津市実行委員会		実施計画					
				関係団体等	滋賀県、共催市実行委員会		目標	国内外から多くの方が参加する本大会を円滑に運営するとともに、参加者等の交流機会を創出する。				
				事業内容	概ね30歳以上のスポーツ愛好者なら誰でも参加できる生涯スポーツの国際総合競技大会であるワールドマスターズゲームズについて、本市ではソフトボール競技の開催に向けてその準備および運営を行う。(※大会の再延期により令和9年度開催で正式合意)		年度	R3	R4	R5	R6	R7
				成果	令和4年の開催に向けて、競技会場や競技用具等の準備に向けて取組を進めていたが、大会の延期決定を受けて、準備を中断した。		区分	新規	継続	継続	継続	継続
				課題	新たな開催日程の決定にかかる動向を注視する必要がある。		計画	○実行委員会の開催 ○競技運営の準備 ○交流事業の準備 ○周知啓発の実施	○周知啓発の実施	○周知啓発の実施	○周知啓発の実施	○実行委員会の開催 ○競技運営の準備 ○交流事業の準備 ○周知啓発の実施
				評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	○実行委員会の開催 ○競技運営の準備 ○交流事業の準備				
	自転車競技大会の開催協力	商工観光労政課	実施主体	京都車連		実施計画						
			関係団体等	京都府自転車競技連盟・滋賀県自転車競技連盟		目標	自転車競技大会の開催を通じて、市内外へ草津市の魅力等を発信する機会とする。					
			事業内容	烏丸半島で開催される「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の自転車競技大会の開催協力を行う。		年度	R3	R4	R5	R6	R7	
			成果	各日とも200名程度の参加者が訪れ、自転車の利用促進や烏丸半島の魅力発信に一定の効果があった。		区分	継続	継続	継続	継続	継続	
			課題	イベント参加者はイベント参加が目的であり、イベント前後に市内観光や宿泊施設を利用している方は少ない。イベント実施にともなう市内での消費行動を促す仕組み作りが必要である。		計画	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	「草津ナイトレース」、「関西シクロクロス」の開催協力を行う。	
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・草津ナイトレース 5月29日・6月5日 6月19日・7月31日 10月23日  ・関西シクロクロス 11月21日・23日					
	くさつランフェスティバル	スポーツ推進課	実施主体	大会実行委員会		実施計画						
			関係団体等	スポーツ協会、観光物産協会		目標	大会を活性化していくことで参加者の増加を図ります。					
			事業内容	官民協働による誰もが参加しやすい健康増進イベントを開催し、スポーツに親しむ人の増加や健康都市の推進を図る。		年度	R3	R4	R5	R6	R7	
			成果	新型コロナウイルス感染拡大にかかる緊急事態宣言の発出を受けて、次年度に延期となった。しかし延期となった間にも、実行委員会等に関わってもらえるメンバーや協賛事業者は少しずつ増えている。		区分	新規	継続	継続	継続	継続	
			課題	緊急事態宣言時は難しいにしても、コロナ禍においても開催できるように新しい生活様式に合わせた開催方法を引き続き模索していく必要がある。		計画	参加者数 600人	参加者数 600人	参加者数 800人	参加者数 800人	参加者数 1,000人	
			評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	新型コロナウイルス感染拡大にかかる緊急事態宣言の発出を受けて、次年度に延期となった。					

**基本方針5 スポーツによるまちの活性化**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価						
				実施主体	関係団体等	事業内容	成果	課題	評価	
② スポーツツーリズムを通じた交流促進	草津市版ヘルスツーリズム実証事業	商工観光労政課	実施主体	草津市観光物産協会	実施計画					
			関係団体等		目標	多様な地域資源の掘り起こしを行い、本市の魅力を発信していく。				
			事業内容	「健幸」を意識しながら着地型観光の観点から本市の多様な地域資源の掘り起こしを行い、旅行という非日常的な楽しみの中で本市独自のヘルスツーリズムとして健康増進等を図る。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により中止(一部イベントのみ開催)	区分	継続	継続	継続	継続	継続
			課題	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	計画	市内事業者と連携した着地型観光の造成	新型コロナウイルスの感染状況を鑑み計画・実施予定	未定	未定	未定
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	新型コロナウイルス感染症の影響により中止(参加型サイクリングイベント「びわこ・くさつグルメライド」のみ開催。参加者約200名)				
(3) スポーツ観戦機会の充実	①スポーツイベント等の推進	公園緑地課	実施主体	合同会社草津市スポーツ振興事業体	実施計画					
			関係団体等	スポーツ協会、商工会議所	目標	中心市街地のにぎわい拠点として、プロスポーツの試合等を誘致し観覧機会の増加を図ります。				
			事業内容	大規模なスポーツ大会やプロスポーツの試合の誘致により、国内外の一流選手の高いレベルの試合を間近で観覧できる機会の増加等を図ります。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	中心市街地におけるにぎわい拠点としての機能を担う施設として、プロスポーツの試合やその他大規模なスポーツイベントを開催することができた。	区分	新規	継続	継続	継続	継続
			課題	プロスポーツの試合や大規模なスポーツイベント等を実施しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止もしくは制限をかけての開催となった。今後は感染状況を鑑みつつ、にぎわい拠点として様々な大規模事業を実施していく必要がある。	計画	プロスポーツ等開催日数3日	プロスポーツ等開催日数3日	プロスポーツ等開催日数3日	プロスポーツ等開催日数3日	プロスポーツ等開催日数3日
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	・Bリーグ 2日 ・Vリーグ 2日 ・その他各種スポーツ大会等 数日開催				
(4) スポーツを通じた交流促進	①様々なかたちでのイベント参加を通じた市民	スポーツ推進課	実施主体	草津市、スポーツ協会、スポーツ推進委員協議会他	実施計画					
			関係団体等		目標	スポーツを通じて人と人がつながり、さらにそこから交流が生まれることで、まちの活力を生み出します。				
			事業内容	各種スポーツイベントを開催することで、市民のスポーツ交流機会の提供を行うことで、競技力の向上や地域の活性化につなげます。	年度	R3	R4	R5	R6	R7
			成果	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止が相次いだものの、感染症対策を講じた上、一部の事業について、市民の交流機会の創出や、アスリート等の交流により競技力の向上につなげることができた。	区分	新規	新規・継続	継続	新規・継続	新規・継続
			課題	コロナ禍でも開催できる事業内容を引き続き検討を進めていくとともに、引き続き、市民の交流促進等を期待できる事業に取り組んでいく必要がある。	計画	・市民参画イベントの開催7事業/年 ・アスリート等交流事業3事業/年	・市民参画イベントの開催8事業/年 ・アスリート等交流事業3事業/年	・市民参画イベントの開催8事業/年 ・アスリート等交流事業3事業/年	・市民参画イベントの開催8事業/年 ・アスリート等交流事業3事業/年	・市民参画イベントの開催8事業/年 ・アスリート等交流事業3事業/年
			評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	○市民参画イベントの開催 2事業/年(市民体育大会、歩こう会) ○アスリート等交流事業 2事業/年(レッツエンジョイスポーツ、MiO夢先生)				

**基本方針5 スポーツによるまちの活性化**

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得る内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
				実施計画													
(5) 国スポ・障スポを契機とするスポーツレガシーの創出	① 国スポ・障スポを市全体で支える機運の醸成	大会の機運醸成に向けた周知・啓発	スポーツ大会推進室	実施主体	草津市準備委員会							実施計画					
				関係団体等	滋賀県 他		目標	大会に対する市民の関心や参加意欲を高める。									
				事業内容	効果的な広報活動を積極的に展開するとともに、大会開催時には、本市を訪れる方々をはじめ、全国に本市が有する歴史や文化、社会活動等の地域資源の魅力を発信する。		年度	R3	R4	R5	R6	R7					
				成果	様々な手段を通じて、多くの人に大会開催をPRすることができた。		区分	新規	継続	継続	継続	継続					
				課題	様々な機会を捉えて、効果的・効率的に周知啓発を進める必要がある。		計画	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ○印刷物やメディアによる広報 ○イベントによる広報	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ○印刷物やメディアによる広報 ○イベントによる広報	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ○印刷物やメディアによる広報 ○イベントによる広報	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ○印刷物やメディアによる広報 ○イベントによる広報	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ○印刷物やメディアによる広報 ○イベントによる広報					
	評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	○大会愛称やマスコットキャラクターによる広報 ・オリジナル缶バッジの配付 ○印刷物やメディアによる広報 ・啓発紙の配付 ○イベントによる広報 ・イベントでの出展(健幸フェア・わんにゃんマルシェ)												
	② 国スポ・障スポを通じてのスポーツ文化の醸成と継承	大会レガシーの創出	スポーツ大会推進室	実施主体	草津市準備委員会							実施計画					
				関係団体等	滋賀県 他		目標	市民総参加による大会運営を図るとともに、その経験を大会終了後につなげるように取り組む。									
				事業内容	大会運営のサポートや大会の観覧応援、関連イベントへの参加など市民一人ひとりがそれぞれの立場で大会に参加できるようにするとともに、その取組が大会終了後も協働のまちづくりにつながるようとする。		年度	R3	R4	R5	R6	R7					
				成果	滋賀県準備委員会が策定した県民運動アクションプログラムを踏まえ、本市の取組方向について検討するとともに、その中心的な検討組織となる総務企画専門委員会の設置準備を進めた。		区分	新規	継続	継続	継続	継続					
課題				大会終了後につながる取組を検討する必要がある。		計画	市民一人ひとりが活躍できる取組を検討する。	市民一人ひとりが活躍できる取組を検討する。	市民一人ひとりが活躍できる取組を進める。	市民一人ひとりが活躍できる取組を進める。	市民一人ひとりが活躍できる取組を進める。						
評価	3	5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった	実績	中心的な検討組織となる総務企画専門委員会の設置準備を進めた。													